大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可　(日刊)　十日夕刊　昭和八年一月十一日　新京日日新聞　(水曜日)　第三千六百十號　(一)

新京日日新聞

定價　郵稅　廣告　特別
發行所 新京永樂町四丁目一番地 新京日日新聞社 電話三三五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 谷啓二郎

中谷時計店

航空稅關開設 滿洲國最初の試みで 成果を各方面注目

大連、奉天間定期航空線開設に伴ひ豫ねて計畫中であつた航空稅關を奉天に開設、新義州並びに大連よりの航空旅具及び輸出入品の取締り、課稅を行ふ事となつた、航空稅關の開設は滿洲國では最初の事であり、其の成果は各方面よりの注目を惹いて居る

全滿洲國稅關 接收愈よ近し

中東東部線開通と共に滿洲國財政部ではソ、滿國境ポグラニチナヤにハルビン稅關分館を開設、九日より正式に稅關事務を開始すると共に從來の愛河分館を閉鎖した、ポグラニチナヤ分館の開設によつて未接收稅關は大黑河のみとなつたが、これも北部國境の軍事工作の完了をまつて遲くも二月上旬までには接收さるゝ豫定でこれにより完全に全滿洲國內の稅關接收を完了する譯である

日本の物價 益々昂騰す

（東京九日發國通）日銀調査によれば、十二月中の內外物價指數は大正三年七月下旬で東京は一四六、八ロンドンは九二、〇ニユーヨークは七八〇、十一月の指數に徵せば東京五八の上進、之に反しロンドンは八ニユーヨークは一、〇低落である、之れは日本がインフレーションの進行により世界物價の大勢に反し暴騰して居る實狀を示して居るものである

十二月中の 綿絲製產高

（東京九日發國通）紡績聯合會調査に依れば十二月中の綿絲生產高は總計二十四萬二千四百六十六梱で前月より千八百三十八梱增加し昭和四年十月以來の最高記錄である

割引興業債券 の發行

（東京九日發國通）割引興業債券は千五百萬、日步一錢償還期限は昭和九年一月十三日である、應募者利廻りは三分七厘八毛餘で發行した、日步は前回より八厘安の低金利である

公社債界は 好調を持續せん

野村證券株式會社 社長 片岡音吾

本年の公社債界、は前年に引續き依然として好況裡に推移するものと思はれる

蓋し前年下半期はインフレーション政策の具体的進展に伴ひ價格の昂騰に起債市場の活躍に可なり目覺しい好況を見せたとはいへ、尙金融界は政府關係の資金放出が兎角後れ勝であつた爲現實的にはそれ程急激なる緩漫化が見られなかつた事、金の再禁止以來爲替相場の暴落によつて所謂貨幣價値變革の人氣が濃厚であり從つて貨幣金紙幣を表示する公社債への敬遠が警戒された、事等の爲めやゝもすれば消極的態度を以て臨まれそれが爲買方としては相當傾看氣配さしては比較的冷靜に推移して來た

×

處が財政關係よりの資金流出は昨年末より今春にかけて著しく增加の傾向にあり、今後も日銀引受公債の增發によつて益增加するものと思はれるから從つて金融界も亦齊正を見るものと豫想され、又貨幣價値低下に對する懸念も對米爲替の廿弗は我國の經濟的實力より見て寧ろ低きに過ぎるの感あり更にこれ以上の激落は國民經濟上にも惡影響を及ぼすを以て當局としても極力これが維持策を講ずるものと見られ現に今議會には爲替管理令を提案せんとしつゝあるから對米廿弗見當を底として一應安定するものと見るのが至當であり、從つて貨幣價値に對する不安も亦徐々に緩和されるものと見られる

×

既に公社債に對する不安事情が緩和され、利廻採算基準となるべき金利が更に一段の低下を豫想される限り公社債も亦依然として堅實なる步調を以て推移するものと見るのが至當のやうである只値上りといふ點に至つては既に今日迄に相當の値頃に達して居るもの少くないからこれ以上大合を望む事は出來ないであらうがそれにして大勢は徐々ながら堅實なる利廻低下の傾向を持續するものと思はれる

×

尙當年の公債界に於て問題となるのは、七年度未發行の四億圓、八年度の約十億に上る新規、際發行であつてこれが若し一般公募に附せらるゝやうなことがあれば、其如何によつて、相當に市場壓迫の原因となるのであるが併し、その點は周知の如く日銀引受さなつて市場を壓迫する程度には賣出されないことになつてゐるから別に問題ではなく、寧ろ通貨膨脹、金融緩漫の原因さなつて、却つて公社債市場への好材料さなるものと見るべきである、只茲に考へなければならない事は、日銀引受の公債がどの程度に市場へ賣出されるかといふことであるが、その點に對する當局の方針として傳へられる處によれば、或程度迄は勿論日銀引受の下に發行し、その結果として金融が著しく緩漫となれば、これが調節の意味をかねて、市場を急激に壓迫しない範圍內で隨時賣出しを行ふ方針のやうであるから、果してその政策が取られる限り、今後發行される公債は、勿論市場壓迫の原因とはならないと同時に、又總てが通貨膨脹の原因になるとは考へられない譯である、それにしても當局の方針が低金利を以て財政經濟政策の基調とされる限り、公債の賣出しによつて急激なるインフレーションがあつても大勢としては却つて堅實なる步調を永續する原因となるであらう

×

一般的情勢が右の如くであるとすれば社債市場も亦相當の活況を持續することは殆んど疑無い事實の樣である、即ち滿期借換物は、昭和三年の起債界黃金時代に發行されたもの、期日が一兩年度後になる關係上、それ程多きを期待することは出來ないが、併し財界の好轉さともに新規の事業資金需要も相當に增加するであらう、又豫想されるが如く金融緩漫時代が到來し一流社債の五分五厘、パー時代が完全に實現されることになれば、据置期限到來物の中相當に借換へを計畫される向も多くなららうから、かたがた相俟つて新春の社債界は前年に劣らぬ盛況を呈することになるであらう

滿洲國の 新年宴會

日滿各要人交驩

麗かなる大同二年の新春を迎へた滿洲國は謝外交總長主催の下に九日午後六時ヤマトホテルに盛大なる新年宴會を開催した

日本側よりは武藤軍司令官を始め小磯參謀長岡村參謀副長橋本憲兵司令官、川越參事官八田滿鐵副總裁並びに關東軍參謀大使館書記官等多數出席滿洲國側よりは各部總長、參議府參議並に各部次長等多數出席し新春劈頭日滿交驩に美しき場面を見せた、デザートコースに入るや謝總長より日滿の提携は天の命である、兩者益々緊密を固くし東洋平和確立に邁進せんとの挨拶を述べ之に對し武藤軍司令官は謝總長の言葉に共鳴の意を表し兩國民はその信念の下に進まねばならぬと答辭を述べ終つて來賓を代表し、參議筑紫中將の謝辭ありて同九時半盛會裡に散會した

岡田前海相 は待命

（東京九日發國通）海相を辭任した岡田大將に對しては海軍では軍事參議官親補を奏請する筈であつたが、本人の意志に依り待命仰付られることに決し、午後大角海相から上奏御裁可を仰ぎ左の通り海軍省から辭令があつた

海軍大將 岡田啓介

被仰付待命

昭和七年の 敦賀港對露貿易

（敦賀九日發國通）露西亞貿易の通要地位を占めて居る敦賀港昭和七年度對露貿易は

輸出 百八十三萬九千三百四十四圓

輸入 百八十九萬二千七百十七圓

にして之を前年度に比し

輸出 二二四九五八二圓

輸入 四九八五七圓

の激減を示して居る

日滿教育文化協會 設立に決定す

（東京九日發國通）今回水野錬太郎、鎌田榮吉、永田秀次郎、各氏文部省の各局長、武藤大使、小磯參謀長、林滿鐵總裁、鄭國務總理、臧式毅、熙洽、駒井德三氏等其他多數の日滿教育關係者が發起人及贊成人となり、日滿教育文化協會を創立する事となり、十二日一ツ橋教育會館で創立總會を開催し、正式決定する事となつた、同協會は教育文化の機關を通じて日滿兩國民の親善融和日滿教育文化關係者相互の親察懇親日滿教育文化の制度並びに私設の調査研究助長を計る目的を達成するため

一、教育文化關係者の相互視察

一、學生生徒兒童の交換、文化事業の調査研究報告の發表

一、講演會講習會の開催

一、機關雜誌の刊行

一、圖書刊行物の發行

一、學校、圖書館等の教育文化事業の經營

其他日滿兩國政府の教育文化政策と協調聯絡を計る諸般の施設事業を行ふのであつて、これが事務所は一ツ橋教育會館內に置く豫定である

獨逸大使 永井氏決定

（東京九日發國通）外務省では既報の如く歸朝中の小幡大使の後任として永井松藏大使を獨逸大使とするに決し九日の閣議で左の如く決定した

特命全權大使 永井松藏

被仰付獨逸國駐劄

齋藤松永 兩公使任命

（東京九日發國通）九日の閣議で左の通り決定した

大使館參事官 齋藤博

任特命全權公使

被仰付オランダ駐劄

特命全權公使 松永直吉

被仰付ハンガリー駐劄兼務

怪人凱歌 (百十三)

(映畫化) 須藤鐘一 (畫) 瀧秋方

妖[illegible] (二)

山路伯爵家では、先代の歿後、顯子夫人の實家から來てゐた櫻木郷が襲爵したが、彼は以前から病弱である上に、あまり血のめぐりもよくない方なので、一家のことは大小となく未亡人顯子が切りまはしてゐる。

天野誠也は、まだ未亡人が伯爵家に嫁がぬ以前からの知己とかで、今でも始終出入りしてゐるが、彼も折角房州の白濱から掘り出して來た大事な藤田眞佐子を透がしてしまつたので、山路伯爵家の百萬圓の財產を捲きまはさうといふ大野心も、展べることが出來ず、近來ひどく悄氣てゐるのである。

殊に、彼が上野櫻木町に構へてゐる妾宅のことが顯子未亡人の耳に入つたので、益々信用が薄らいで來た。が、彼は依然として一週間に一二度は必ず押しかけて行つて、何かと口實を設けて顯子をいたぶつてゐるらしい。

顯子も或る秘密の弱點を彼に押へられてゐると見え、キッパリはねつけることが出來ないで、ずるずると引かれて行く形。

顯子は昔から芝居や音曲が好きで、伯爵の在世中にも、餘り好まぬ伯爵を引張り出して、各座の主なる狂言は缺かさず見物した。

伯爵の歿後は、出入りが身輕に出來るし、最近藝能界も劇場も復興して、其の方面の取り卷きが、頻りに彼女をそゝのかすので、益々劇場や演藝場へ出かけるやうになつた。

彼女の芝居見物と云へば、取り卷き連が多く隨從がいつも十五六人は下らない。劇場の方でも上得意、役者の方にもいろいろ贔負や贔屓が出來て、山路伯爵夫人と云へば、その社會では誰れ知らぬものもないのである。

その他、慈善會だとか、婦人會だとか、いろいろ關係してゐるので、彼女の昨今は可なり忙しく家庭の事は尠ひ人手任せになるのであつた。

伯爵のなき後は、いろんな親戚のものなどが入り込んで、召使など全部合せると、三十餘人といふ大家族である。その中に、十四、五歲の少年、少女二人の姿が交じつてゐた。少年は信雄、少女は千鶴子と云ひ、双兒の兄妹である。

千鶴は山路家の養子となつてゐるが人の噂によれば、此の二人は顯子がまだ實家にある頃、或る年若き愛人との間に出來た双生兒で、先頃まで別々に里子にやられてゐたのを、伯爵のゐなくなつたのを幸ひ、顯子が引きとつたのだといふ。

信雄の遣られてゐた里は、多摩川の奧の農家で、彼は其處で土にまみれて育つた。今まで小駒のやうに自由な起き伏しに馴れてゐた彼が、急に行儀作法のやかましい形式張つた伯爵家の奧に入れられたのだから、すること云ふこと、みな調子はづれである。事毎にまごつき仕損ずる。それを見ると、周圍のものは手を叩いて嘲り笑ふ。

やがて彼には『田舍つぺ』とか『土百姓』とかいふ綽名が與へられた。何か器物が壊れてなどもゐると、

『きつとあの田舍つぺだらう』と云はれ、又何か物の置場がちがつてゐたり、見えなくなつたりしても、すぐに、

『あの土百姓にちがひない』ときめられてしまふ。

さうなると、彼の唯一の庇護者であるべき顯子未亡人までが、その粗野な態度、むくつけな樣子にはどうしても好感がもてず、心では、これではいけないと思ひつゝも、どうしても親しみが湧かないので、何處かへ行くときでも、『あの百姓は他家へ行つて粗そうをすると困るから』といふので、家に殘されるといつた風。

そこで信雄の方でも、だんだん僻み出し、餘計に躾しても懷しさを覺えない。で、双方の間には、冷たい空氣が流れ、睦すことの出來ぬ溝が穿たれてしまつた。此館に立つて、彼に同情するものはたゞ千鶴子一人だつた。

日日案内
三行 一回金五十錢
被雇度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

質は三浦屋
貸出勉強、保管確實
洋服類各種揃ひました
破格提供
新京祝町三丁目三(花街前)
三浦屋質店 電話三七七五番

印刷
長春朝日通
三友社 電話三四三八番

造花及生花
神佛具
道具一切
加藤葬儀社
新京祝町二丁目 電話三一〇八番

小口金融
月賦、日賦、其他御相談に應じます
新興社
祝町二丁目四番地(西本願寺向ひ隣)

急告
襖張替 新調
迅速、叮嚀
大勉強
文藻堂 青井表具店
長春東二條通十六番地 電話三四六四番

上等下宿空間有り
下宿問合せは組合事務所
滿日館へ
東五條通り 電話三八〇二

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所 電話三三三四番

ほねつぎ專門
今辨慶療院
新京室町公學校前

都山流 尺八 指南
初心の方歡迎す
師範 西田方山 (ヤマトホテル裏)

日本刀劍(鑑定無料)
新古刀、研、白鞘本造拵付軍刀調製及賣買打粉、丁字油、(錆止)(槍さ薙刀)
長春室町小學校前
井上示現軒 電話三三〇三番

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞社發行物一切
大阪 東京 朝日新聞販賣所
大滿蒙新聞
朝日舍
栃尾新聞舖
東一條通二二 電話三三四二番

職業紹介
無職ニシテ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス
新京勞動保護會

食道樂
青柳
祝町鮮銀北橫 中央公館隣
電話三〇九〇番
簡易輕便
清潔爽快
味覺旺溢
味覺の王者
青柳の鯛すき
御宴會……に
御淺酌……に
御會食……に

社交ダンス教授
日本舞踏教師協會標準に依り初心のお方にも解り易く親切に左記種目を御教授いたします
フオックス、トロット
ブルース、ワルツ
モダン、タンゴ
ルムバ
パソドブル
教授時間
每日正午より午後五時まで
ダンスホール 新京會館專屬
公認教師 竹野良男
新京日本橋詰 電話三七三七番

灘御影 嘉納合名會社釀造

白鶴
大樽詰
一斗壺詰
五升壺詰

京都本場
天王寺蕪、千枚漬
京都の……水菜漬
長崎カラスミ 勝栗
新千切大根……

蒔繪付、重箱、會席膳
火鉢付飯台、角丸各種
吸物椀、膳取、茶盆、給仕盆
日用品雜貨荒物なんでも有る正月用品まち處に揃ひます

菊正宗特約
白米、木炭
(平)
洋行支店 吉野町一丁目 電話二六四〇番
市場支店 電話二五二一番

ラヂオ新發賣
テレビアン
スーパー七球受信機
ダイナミックス
スピーカー付
特價 金一百三十五圓
日本放送協會推奬品
アンテナ架設工事 ラヂオセフト修理 敏速
山中無線電機 滿洲總代理店
和登商行 無線電機部
新京中央通一〇番地

御藥の御用は
是非御電話にて
電話 二四七六番 二六〇二番
吉野町二丁目一番地
東亞號藥房

我軍備を脅かす九門の攻撃を開始
三宅騎兵隊九日來行動開始
敵の機先を制して

〔錦州九日發國通〕山海關北方約五里の九門は目下關内外を通ずる唯一の通路であり學良側は同所を通じて關外に盛に兵器並びに僞勇軍を送りこのまゝ放置せば第〇〇團の警備に重大なる支障を來すので我軍は之を封ずるため愈々在錦州の三宅騎兵隊は本夜錦州發山海關に至り同地步兵部隊の一部を加へて九日夜より行動を開始し九門を攻撃するが、然し乍ら日本軍は之によつて一歩でも關内に進出するが如き事は絶對にない

急襲を察知してか
九門の敵退却

〔錦州卅日發國通〕三宅騎兵隊の主力及び本郷枝隊は九日夜半山海關より行動を開始し本日早曉九門に到着攻撃を開始したが敵の大半は既に逃走せるものゝ如く我軍は午前十時早くも同所を占據せるものゝ如し

某國より多量の
武器彈藥を得
學良軍士氣漸く昂る

〔秦皇島九日發國通〕當地にある學良軍は先日の日本人住宅掠奪に對する我軍の警告の後表面は靜かなるも、平津方面の抗日空氣に刺戟されて戰鬪氣分は依然強く、現に學良軍の一將校が豪語する所によれば、我（學良）軍の配備は大体已に完了した、中央政府の命令一下直ちに日本軍に向つて攻撃する外だ飛行機の大部分は奉天で日本軍に鹵獲されたので某國に註文中去る十二日廿五日先着の十四臺が到着し、已に試驗飛行を了つた心配された砲彈、小銃彈も一月五日に合計八十萬發某國汽船で天津に着き七日には既に各部隊に支給された、之れで武器彈藥の準備も出來た云々

九門方面の
交通は杜絶す

〔錦州九日發國通〕山海關第一陣地たる九門附近に於ける支那側の兵備は益々嚴重を極め山海關戰に敗れた第六百廿六團の第二、第三兩營は同地に集結堅固なる陣地を構築中で同地方面は人心極度に動搖交通全く杜絶した

平津方面への避難民
既に一萬突破
學良の大兵移動に恐れて

〔天津九日發國通〕山海關事變勃發當時山海關方面の住民は一時は逃げ出したものがあつたが、同地以西の各郷村は日本軍の平津進撃なしと知つて何れも平靜なりし所最近に至つて學良軍が後方より盛んに大兵を前線に移動せしめ日本軍と決戰すると豪語するに至り私皋島、昌黎一帶の人民は極度に恐怖を感じ五日より本九日迄で天津方面に避難したもの既に一萬を突破し今尙列車又は徒歩にて續々逃出しつゝある

北平の故宮
寶物を
洛陽に運ぶ計畫

〔北平十日發國通〕山海關紛糾が平津地方に波及すべしとの懸念から歷史の都北平の最大財寶故宮博物館藏物の安全保障方法に關し同保管委員會は義に緊急會議を開き取敢へず古物文獻圖書等を包裝し、必要に應じて直に洛陽又は南京、上海方面へ移送する旨決定した

停戰交涉成立說を
天津では否認

〔天津十日發國通〕三浦少佐と何柱國間に停戰交涉成立せりとの錦州電報に對し當地軍部では右の說を昨日否定してゐる、一方九日午後六時支那側に達した秦皇島發電によれば何柱國は日支停戰交涉權は中央にあり余單獨では不可能だ、日本側では停戰交涉開始を宣傳してゐるそうだと語つてゐる、右の如く日支停戰交涉に就いては双方共これを否認してゐるが、內面的には差當り山海關方面のみの停戰交涉の機運に向つてゐる模樣である

と巷間に傳へられて居る所、昨八日夜より北平に後送されて來た負傷者は六百七十余名天津で收容されて居る者五百余名に達して居るとの事である

北平の我軍
部當局も
交涉說を否定

〔北平十日發國通〕中村支那駐屯軍司令官は支那側の懇請により學良何柱國を相手に北平は學良、山海關は何柱國と平和解決交涉開始に決定したとの一部消息傳はるも當地軍部當局は今迄のところ斯かる事實なしとてこれを否定し、且學良の對內對聯盟對策上今急に斯る態度に出る事は想像せられずと語つた

朱慶瀾軍總指揮部
熱河赤峰に移る

〔奉天九日發國通〕關內から來奉せる支那人の話によれば北平に在つた朱慶瀾の東北僞勇軍總指揮部は最近熱河省赤峰に移り關內に歸居せる各僞勇軍に熱河守護の命令を發した、尙ほ總指揮部の名稱は近く改稱されやう

山海關事件
支那傷兵千余名

〔北平九日發國通〕今回の山海關事件による學良軍の損害については死者一千負傷二千

…讓した、因に同博物館所有品は先般來學良、蔣介石が之を米國人其他外國筋へ賣却し、軍費を絞出さんが爲極秘裡に先づ洛陽へ送せんとして世の知る處となり、各方面の反對猛烈で取止めなかつたものゝ今回の移送決議も之が別の形で現はれたものとも見られ、現に故宮理事長江某の如き極力之に反對して居る

定例閣議

〔東京九日發國通〕政府は定例閣議を繰上げて午前十時から總理官邸に齋藤首相以下各閣僚出席の上開會、齋藤總理は岡田海相辭任顚末報告として大角大將を後任とすることを說明して諒解を求め內田外相は四日リンドレイ氏が訪問して「聯盟の再開期が迫つてゐるが我從來の方針を固持せば聯盟は行詰ることゝなるが局面打開の途は無いか」と讓歩を希望したが「帝國の方針は確固不動で讓歩出來ぬ」と回答したと報告し荒木陸相は山海關事件は滿洲國の問題とは全…

日支直接交涉
提出する我が條件

〔山海關九日發國通〕日支停戰直接交涉開始に當り支那駐屯軍司令官より提出すべき解決條件は日本軍の現狀維持を絕對條件として
一、何柱國の深厚なる陳謝
二、支那軍は石河以西に後退する事
三、日本軍は長城以東に後退する事
の三項で、將來事態の變化に際して彈力性を持たせるため緩衝地帶設定等の條項は規定せぬ事にしてゐる

年頭所感
滿鐵副總裁　八田嘉明

昨年末近く十二月十三日閑院參謀總長宮殿下の御召により永田町の宮家に伺候し、滿鐵の現狀等に就て委細言上申上げたる砌、殿下より「滿鐵社員の勞働を多とす、此の上とも一層の努力を望む」との有難き御言葉を賜り、其の光榮に感激して退下したのであつた

滿洲事變に續いて兵匪の猖獗甚しき折柄、滿鐵社員は身を挺して何れも能く其の職責を盡し、爲に職に殉じたる者も少くはなかつたのである今や滿洲國は完全なる統一國家として獨立し、其の治安亦漸く定まらむとして、愈交通、產業其の他諸文化施設の開發に日滿兩國民の全力を致すべき新年を迎へたのである

滿洲の經濟的開發と之に伴ふ日滿經濟統制の實施とは固より滿鐵本來の特殊使命であるが故に、此の昭和八年こそは滿鐵が其の更生の第一歩を踏み出すべきの年であるのだ身命を賭して能く滿鐵を守りたる社員は必ずや又強く其の責任を自覺して、粉骨碎身能く此の滿鐵の使命を達成し以て　殿下より賜りたる有難き御言葉に報ひ仕り得べきを信じて疑はないのであるか、而も滿洲の經濟的開發と之に伴ふ日滿經濟の統制とは獨り滿鐵のみの問題に非ずして、日本更生の爲に緊要不可缺にして、全日本現下の最大關心なる事を以て、茲に此の昭和八年の新春を迎ふるに當り我々は一層の決心と覺悟との必要なるを覺ゆるのである

期與日本帝國相依相輔實現
日滿共存共榮之理想
滿洲國立法院長　法學博士　趙欣伯

茲に萬象新なる建國第二年の新春を迎ふるに當り所懷を申述べますのは誠に慶祝至極と存ずる次第であります。

舊軍閥が暴政苛虐至らざるなく自らの罪惡に因つて倒壞したるを機とし三千萬民衆の自由なる意思に基き昨年三月一日建國宣言を發して王道主義を基調とする滿洲國を建設致したのであります。

留來官民一致戮力着々庶政を整へまして去る九月十五日善隣の雄邦日本帝國の率先承認を受け國際團體の一員となつたのでありまして僅かに十個月にして明朗自由なる政治を現實に致したのは一に日本帝國の至大なる同情と至深なる指導とに因る處であつて舊軍閥當時の暗黑政治に比し隔世の感に堪ざる次第であります抑々王道主義の政治とは之を簡明に申しますれば即天去私の政治でありまして天界の安樂園を地方に出現せんとする政治であります而て此の原則を採るに至りましたのは慘苦を極めたる民衆の過去の經驗より出でたる自然の要求に因る處でありまして獨り私國民が平安繁榮を享受して以て足れりと致すものではなく東洋の平和延ては人類永遠の平和に貢獻せんとするに外ならぬのであります。

他面より之を視ますれば唯物思想に終始する結果階級の對立抗爭を釀成し將に危機に臨まんとする歐米文明を救拔せんとする倫理運動でありまして混濁歸趨、迷へる思想界に光明を與へ進步を示さんとするのであります。

然し乍ら建國の悠久なる理想よりすればわづかに其の第一步を地上に印したるに過ぎざる處でありますから愈々任重くして道遠きを感ずると共に日に新に日日新に此の大使命に邁進して大同の光榮を人類と與に頒たんと深く期するものであります。

年頭日滿兩國の洋々たる前途を想見し新なる勇氣と幸福とを感ずると同時に日本帝國及國民に對し衷心感謝の意を表し併而所懷を披瀝致しまして一層緊密に提携發展を計らんと庶幾する次第であります

強固なる
滿洲國財政（二）
關東軍司令部　鈴木顧問談

次に舊軍閥時代の豫算中歲出を示して新國家の行政上の重點と舊軍閥の失れとを比較して見ることとする（次のは民國十九年度の東三省歲計である）

歲出合計	一四〇、三八八千元
軍事費	九八、五五四
財政費	一八、八六七
外交費	二〇六
教育費	四、七〇三
內務費	五、六〇六
司法費	一、三九五
建設費	三三八
農商務費	一五四
政務委員經費	七〇〇
豫備費	三、七〇〇

右に依り一見明白なるが如く舊軍閥の行政は其勢權慾充足にあつたと云ても過言ではあるまい、國家經費の七割弱を軍事費が占めて居た、然かも此軍費なるものは獨立國の國防上の軍事費と同視することは出來ない單に軍閥の私兵の經費である然かも其經費の由て生ずるところを視るに其歲入總額が殆んど內國稅であつた國民の膏血を絞つて私兵を養ひ中央政權掌握の野望を充さんが爲めに消費されつゝあつたと云はるも誠に無からぬことがある、尤も豫算面上に表はれて居る軍事費なるものは實際の軍費の一部分に過ぎぬ、此外直接人民から捲き上げた軍費、不換紙幣と特產買占益から收得した利益の流用等を加算したならば如何に莫大な軍費が彼等軍閥の私慾の爲めに消費されて居たかを想像することが出來る、而して人民の福祉增進の爲めの經費としては僅かに一三、一〇〇千圓卽ち全歲出の一割にも足らぬのである

新滿洲國が假令日本の援助ありと雖も國防上の一責任を負ふて立つた獨立國であり乍ら軍事費を三千三百萬圓に止め國費の大部分を國民の文化向上、福祉增進に振向けたことは一大英斷であつて新政治とし舊政權とを目のあたり對比して新王道政治の醍醐味を如實に知らねばならぬ

（二）歲入之部

種別	經常部	臨時部
租稅	八五、三八四	—
官業官產收入	九、六三一	一五五
雜收入	二、三七	一、三七二
中東鐵路割賦金	—	二、一〇四
中央銀行借上金	—	三、三九一
計	九七、三六六	五、九六二
經常臨時合計	一〇三、三〇八千圓	

歲入中最も重要なものは租稅であり租稅の主たるものは其約半額を占むる關稅である、舊政權時代も關稅收入は四千六百萬圓以上もあつたがこれは全部中華民國の方へ送つて居て滿洲の收入とはならなかつたのである、此點が滿洲の財政を見る上に於て最も大切なところである

歲入の三分一强を占むる關稅收入を滿洲の爲めに使へるか或は之れを全部他へ渡さねばならぬかと云ふことは一國の財政關係に止らず實に國民經濟上の大問題である、滿洲國は本年六月完全に各海關を接收して其收入を全部自國の爲めに使用するを得る樣になつたのであつて此事が新國家の財政を確立せしめた最大の原因である

次に滿洲國の歲入見積りに過大な點はないか卽ち不健實な點はないかを檢討する必要がある、之れが當否を決するには現在を見たばかりでは足らぬ、進んで前時代の實數から始めねば確でない

然し滿洲に於ては所謂昨年の事變前の狀況を調へて現在と比較することが適當であり、又斯くすることに依て其財政の將來を展望する上の參考ともなるのである、對比は歲入の大宗をなす租稅收入中主なるものに就て試みることゝする

稅目	舊政時代實收	大同元年度豫算
關稅	四六、六四三	四〇、四〇〇
鹽稅（全部中國へ送金）	二七、一九九	一六、八〇四
（專賣益金を除く）		
田賦（地租）	一〇、五九六	二、九五五
出產稅	二四、八三五	六、二二三
營業稅	八、二一〇	三、六九四
牲畜稅	二、九六〇	九六〇
契稅	六、二〇二	一、四五五
釀酒稅	四、二〇〇	二、〇九九
綿稅	七、七三五	七、一七二
印花稅	二、九六一	一、九五四

人見支隊の急追で
李杜露領逃亡
直ちに引渡し交涉を開始

〔ハルビン十日發國通至急報〕七日朝密山を出發した人見部隊は潰走する敵を追ひつゝ九日虎林に入城したが頃日李杜は敗殘兵を率ゐ九日正午露領イマンに脫出し、赤軍のため武裝解除された、よつて我軍の宮崎、澤田兩少佐は同地赤軍セミヨノフ隊長に對し彼等の引渡を要求したが隊長はハバロフスク軍司令官の指令を仰ぐべしと回答しそれまで支那兵を嚴重監視して逃走せしめずと言明した

赤衞軍が武裝解除
引渡要求を拒絕

人見支隊は自動車隊と協力し四尺に余る積雪を蹴りつゝ殘敵を掃蕩し九日午後〇時卅分虎林を占領した、風を喰つて李杜は國境を越え露領へ逃亡したので人見支隊長はハバロフスク軍司令官に對し李杜及軍隊の引渡し交涉中である

李杜は斷じて
脫走はさせぬ
セメヨノフ少佐言明

〔ポクラ十日發國通〕ソビエト境內に逃込んだ李杜と彼の軍隊付ソビエト軍の爲に武裝も解除され直に監禁された宮崎澤田兩少佐はソ聯軍セメヨノフ少佐に李杜及其の軍隊の引渡を要求したるに對しセ少佐はハバロフスク軍司令官の命令を受けたる後に非ざれば決し離きも斷じて李杜を脫走せしむる如き事なしと回答し直ちにハ市に請訓した、ソビエト派の對日感情は極めて圓滿にして其の現れは各方面にうかがはれる

丁超の歸順
肉親や友人も喜ぶ
熙洽氏とは士官學校同期生

皇軍の指示を待つてゐる丁超一派は撫順に於て歸順の意を表現し一歲の老齡でかねてから丁超の肉親は撫順にゐるが八十余身を案じ、心を痛めてゐたからこれで安心するだらふ、財政部總長熙洽氏も丁と東京士官學校時代の同期（二十三期）生で、親密の間柄なので丁の反滿的行動により最後の破目に到着する事を思ひ、十一月から、丁の歸順を勸告した位であるから、丁の歸順を聞き喜んでゐる

歸順の關慶錄
近く來京予定

ポグラに於て竹本支隊に歸順した關慶錄は廣瀨〇團長及吉林省長熙洽氏に歸順の意を表する爲部下將兵家族を率ひハルビン穆稜に至り、其後新京に赴く事となつてゐる其他兵員二千九百は八日午後より引續き眉兒山兵營に送られてゐる

二上翰長
顧問官固辭
古在博士が有力候補者

〔東京九日發國通〕二上翰長は顧問官に就任の內交涉を受けたが其後種々事情を考慮し此際之を辭退するに決し今日午前倉富議長を訪問して懇中を披瀝し諒解を求めた、よつてあくまで固辭すれば前帝大總長古在博士が有力な候補者である

政友總務會
對議會策協議

〔東京九日發國通〕政友會は九日正午より本部に議會準備のための總務打合會を開き、午後二時から初幹部會を開き鈴木總裁以下各院內外總務、幹事長其他出席先づ山口幹事長より來る十九日午後一時より院外團大會同廿日午後一時から黨の定期大會を開會したいと提議異議なく決定、次に青木總務の提議により負債整理組合法案の取扱を幹事長一任に決定、更に米穀問題につき種々協議し、最後に八田顧問より同問題の鐵道豫算問題につき三土鐵相の說明を希望し二時四十分散會した

海相の親任
式擧行

〔東京九日發國通〕九日朝齋藤首相と會見海相就任の交涉を受けた大角大將は伏見元帥宮殿下、東鄕元帥、岡田海相の同意を得たので午前十時半齋藤首相に正式受諾を回答した依つて首相は午前十一時四十分參內、天皇陛下に拜謁岡田海相の病氣のため辭表提出の旨を奏上辭表を捧呈し、後任として大角岑生大將を內奏御裁可を仰ぎ御前を退下した結果陛下には葉山行幸に先だち午後一時鳳凰の間に出御首相侍立の下に海軍大臣の親任式を行はせられ、大角大將に對し勅語を賜ひ首相から左の官記を授け陛下には入御遊ばされた

海軍大將從三位勳一等功五級　大角岑生
任海軍大臣

尙同時に岡田海相の辭表を聽許あらせられた

人事往來

▲武堂滿鐵理事　十日朝來京同午後四時半南行
▲臧氏政部總長　十日午前九時奉天へ
▲本田航空兵少佐（飛行第十二大隊）同上
▲太田少將（同上）
▲鎌瀨步兵中佐（關東軍司令部附）九日午後〇三十分奉天へ
▲成田三等主計正（關東倉庫新京支庫長）同上
▲鄭禹氏（國務總理秘書官）九日午後四時三十分大連へ
▲李文炳氏（吉林警備第二旅長）九日午後四時來京
▲林田少佐（步兵第七十九聯隊）九日午後七時五十分來京
▲小川砲兵少佐（新京憲兵隊支部長）九日午後十時奉天へ
▲來島鞍山製鐵所採礦課長同上
▲山之內豫備中將（滿鐵最高顧問）十一日吉林往復、十二日ハルビンへ
▲染谷保藏氏（本社代表者）十日朝來京

天氣豫報

十日氣溫最高零下十六度七最低零下二十度十一日の天氣北の風晴れ

印刷機械及材料　各種印刷と製本　卸小賣　北原紙店　電話三一四一　三二四〇一　三七三九

西年名士（4）

小笠原長幹氏

從三位勳三等伯爵貴族院議員、明治十八年生の四十九歲研究會の一頭目で趣味廣く殊に能に堪能、長唄協會の會長だ

森洋行　新京中央通四八　長春號（銀香加盟店）　貴金屬細工御調製はゼヒ森洋行を御利用下さいませ　時計　貴金屬　眼鏡　寶石　指輪　電話３８７３

—レストラン二葉の—御待望の二葉!!　十日の大吉日に花々敷開業　陣容全く整ひ皆樣の御批判をお待ちして居ります　新京御大典記念館前　レストラン　二葉　電話三九四二番

一等入選　金牌拜受の人氣店　滿洲國名產　五色羹　自慢　長崎カステーラ　名代　峯のモナカ　洋和製菓　輸入組合加盟店　峯長春堂　電話三一九一番　同市場內支店　電話二八四二番

屠蘇が過ぎて正月早々喧嘩
一名は失明しそう
カフヱーで椅子の事から

屠蘇の香高い正月三日日本橋通カフヱー新長に於て本年最初の傷害事件があり、新京署に於て多數の關係者を引致嚴重取調中の處九日一段落をつけたが、事件の

『發端』は一笑にも附すべき些細の事で、去る三日午後八時頃日本橋通新京ビル二階十六號室の勝又洋服店新京出張所職人相澤利一（二四）、齊藤幸兵衛（三七）、浦鄕弘（二六）、川又秀任（三七）外二名の者がつれだつて前記カフヱーに赴き、入口左側テーブル一角に陣取つて八年の新春を壽ぎ、大いに氣焰を揚げてゐる最中、間もなく入り來つた祝町二丁目京張屋の外交員割石隆信（二三）、大石米一郎（二三）の兩名が相澤等の隣テーブルを占領したので齊藤が早速割石等の空椅子を持ち來たつて腰掛けたので、割石等はそれを

『不滿』に思つてゐたが、何食ぬ顏をして飲酒してゐた處、酒氣が全身に泌み渡るにつれて理性を失ひ、前に抱いてゐた不滿が勃發さして頭をもたげて齊藤が掛けてゐた椅子を引取つた爲齊藤は尻餅を付き其のひやうしに持つてゐたビールを顏面著物全身にあび、憤慨した齊藤は割石に打つてかゝり、二人は取組をはじめ割石が齊藤の後から抱きついた時に齊藤は割石の左人差指に食ひ付き共に倒れたので齊藤の友人達が助勢し、割石の頭部を靴でけり散らし、附近一面を眞赤に血で染めたので見兼ねた川又が仲裁に入り割石が自分の非を謝して其場は其儘おさまつた、處がその隣席にゐた東三條通須田商會の店員原田利春がこれを目擊してゐたが、突然「君等は何んだ洋服を着た立派な紳士のくせに喧嘩するとは」と注意したので又憤慨した相澤が「何を」と立あがつたので原田も身がまへてこれに應じ、相澤はテーブルにあつたビール瓶を三回續け樣に投げつけ、原田の後頭部

『眼球』に負傷を負せて炊事場の窓口から逃走した、原田は早速滿鐵病院に擔ぎ込まれ手當を施したが眼球の烈傷甚だしく失明はまぬかれぬそうで現在入院加療中であるが今後尚七ケ月は要すると、なほ齋藤、相澤、割石等は傷害、暴行罪として起訴される模樣である

聖德會門松賣揚金寄附

市內祝町太子堂の聖德會では新年の門松賣揚利益金の一部金三百圓を貧困者救濟資金にと九日赤羽會長が新京署へ持參した

任家屯へ土匪襲來

梨樹縣三姓人家蔡家驛北方十二支里の任家屯附近の民家へ本日午前零時頃六名の匪賊襲來掠奪放火をほしいまゝにし北方に逃走した

白衣の勇士祖國へ

敦化、烟筒山、大平川方面の戰闘で負傷し豫て新京衛戍病院にて療養中の傷病兵十一名は、廣島衛戍病院に移される事となり本十日午後零時半發列車で歸還の途に上つた

十二日から國際列車開通

東支東部線沿線は皇軍の討伐により治安恢復し、ハルビンポグラニチナヤ間國際列車は來る十二日から每週三回（火木土）運行する事に決定した尙當日は兩驛から、各一列車運轉の豫定である

劉景文等を逮捕の我が軍の殊勳

（岫巖九日發國通）蘇子溝附近に進出して敵の北走を喰止めて居た阪本〇隊神代〇隊と鞍山守備隊の中島〇隊は協力して八日午後四時劉景文の根據地岫巖の東五里の牌坊溝を攻擊しかねてから苦心搜査中の岫巖縣長劉景文と彼の參謀長を逮捕し三角地帶討伐の最終目的を達した神代部隊の右殊勳は激賞されてゐる

伏見宮博英殿下御成年式を擧げらる

（東京九日發國通）海軍兵學校御在學中の伏見宮博英殿下には九日午前九時半賢所に二十歲の御成年式を擧げさせられた

園部支隊東寧を占領

園部支隊は三從隊となり東寧に向ひ前進中であるが十日は東寧附近に到着し完全に包圍攻擊する隊形にあるから吉報がある筈である

凱旋の多門依田兩將軍
陛下に拜謁仰付けられん

（東京九日發國通）多門師團長並に羅南混成旅團長依田少將は晴れの凱旋將軍として二十三日頃御召により參內することゝなつたが兩將軍は上野驛から宮內省差し廻しの自動車で參內陛下に拜謁軍狀を伏奏申し上る筈

將兵の髮にツラ、軍馬全身氷結
想像も及ばぬ皇軍の辛苦

（ポグラニチナヤ九日發國通）東寧に盤居する王德林匪殲滅のため九日午前七時ポグラニチナヤを發した竹本大佐の率ゐる部隊は蜒々一里に餘る長蛇の列をなしてポグラ東寧街道を前進、寒氣肌をつんざき將卒の口ひげは五分にあまるつらゝに張りつめられる寒葱河東方高地の難路も無事突破十一時二十分寒葱河鎭着竹本大佐以下街道の馬宿にて辛じて晝食この時園部枝隊の主力も到着合体竹本部隊を先頭に直ちに前進を續ける沿道には僅かに農家あるのみ午前九時先頭部隊は平房に入るや宿營の準備に着手したが大部隊を收容すべき家屋等思ひもよらず、砲車、ソリを止めて雪中にたき火し僅かに暖を取りつつ夜を徹す、氣溫零下卅余度、馬は全身氷結し露天に宿營する士卒の辛勞は想像にあまりあり、沿道住氏の

報告によれば正午頃東寧に向ひ騎馬隊百、步兵二百、迫擊砲を帶同する匪軍が逃走したと平房の王德林軍兵營には麥粉其他食糧品等放棄してある尙は小部隊の匪賊殘留し居るやも知れず嚴重警戒して居る

東部沿線民
徹底的掃匪を願ふ

下城子以東東部線沿道に於ける匪軍の掠奪は言語に絕してゐるから住民は皇軍の來着を衷心より歡迎し東寧の王德林討伐の如きは徹底的に斷行されんことを熱望してゐる

宮崎縣下の礦石貯藏場
崩壞し六名慘死

（宮崎九日發國通）九日午前九時宮崎縣西臼杵郡岩戶村三立礦山の廢棄礦石貯藏場の石垣が突然大音響と共に崩壞、その下を通行中の六名下敷となり慘死した

丁琛徵氏令息を日本へ留學さす
好意と進步に感激し
英國の留學から引戾して

黑龍江省掃匪軍司令丁琛徵は張海鵬將軍の一行に加り昨秋日本に行つたが官民の好意と日本文化の進步に感激し先に英國に留學せしめてゐた二令息を呼返し改めて日本に留學せしめる樣になつた

都大路に牛公の大群
初て見る自動車に鬪志滿々危機迫る
戰は自動車の敗でストップ

十日朝九日頃東三條通りを牛の大群が往來狹しといふやうに悠々と三條橋の方へ下つて行く、その數三四十頭、牧夫が三人ばかりのんきさうに後から跟いて步いてゐる。そこから

『田舍』から賣られに行く牛らしかつたが、この牛の群、馬車が來やうが人力車、自轉車が來ても道を讓らない、しかたがないやうに出逢つたるの皆か牛の群に道を讓ると、その中を涎を垂らしつゝ肅々と練つて行くのは一種の偉觀だつた、ところが三條橋を渡りあの傾斜路を登り始めた時大使館邸の方から驀然と馳走し來つた一台の自動車、警笛を鳴らしつゝ牛の群を突破しやうとしたが、ピタリと步みを止めた牛群云ひ合したやうに一齊に身構へた、自動車なんかにおめにかゝつたことない牛の方ぢや化物と思つたのだらう、眞ツ黑な大きな奴がヘツドライトが爛々たる双の眼のやうに光り、轟々たる爆音とサイレンだ『强敵ござんなれ』と共同戰線を張つて氣の早やさうな奴は頭を低くたれ、角に掛けて刎ね飛ばさんとする危險な形勢をなつた

『吃驚』した運轉手ハンドルを廻して規定通りに左に寄つてピタリと車を止めてしまつた牛の方では俄に先方が敵對行動をやめたのは乃公の威力に恐れたのかといふやうな貌つきで自動車を橫眼に睨みつゝ尙多分の鬪志をかくしながらそこを通過して了まつて危機は去つた自動車が强ひて牛群を突破したらそこに珍妙しかも凄慘なたゝかひが起つたであらうと思はれた

直訴犯人の陰には重大事件潜むか

（東京九日發國通）昨日直訴を企てゝ果さず附近を徘徊中のところを捕へられた山田忠一を警視廳で取調べた結果、背後に根强い計畫がないかと重大視されて來た、即ち山田は愛鄉塾頭檢擧後は留守隊の中堅として塾頭の志を繼承すべき樣塾生に力說しおり、昨年議會の開院式にも直訴せんとして果し得ず警視廳では自供により井上日召の知人を搜査してゐる

石本囑託の救出は困難
高場高級參謀語る

（錦州九日發國通）關東軍囑託石本權四郎氏の救出に際しよく協力して來た錦州〇團高場高級參謀は語る

石本氏の奪回については何とかして救つてやりたいと凡ゆる努力を拂つたが先方の頭目李海峰が何とかして金を欺して取らうとして少しも誠意が見えず、軍としても匪賊の如きに出す金はないので遂に交涉は不調に終り、昨年十月我軍は李海峰の本據を攻擊したが遂に惜しくも逃がして了つた、その後李も金に窮してか再び二十五萬元なら引渡すと云つて來てゐるか、此方が相手にしてゐない、先頃まで石本氏は朝陽の東二十支里附近に監禁されてゐて度々手紙等を家族によこしてゐたが最近その消息によると一寸救出の見込はなくなつた、奉天の方では救出の見込がついてゐるとのことだが恐らくそんなことはあるまいと信ずる

滿洲第一を誇るチ、ハル飛行塲竣工

（チ、ハル十日發國通）滿洲第一と云はれる當地の大飛行場は昨年六月起工してより月を重ねる事七箇月、北滿防空の根據地として又航空交通の樞軸として漸く完成したるを以て昨午前十時半より當地飛行大隊長辻大佐主催の下に地鎭祭を行ひ同隊所屬將兵の慰靈及び飛行場敷地にありし墓地移轉に伴ふ追悼會が零下廿五度の極寒裡に開催された、松木〇團長、韓省長はじめ日滿の要人多數參列、型の如く式を終りたる後壯烈な戰闘飛行の演習に參列したもの皆其の巧妙なるに驚嘆せざるなし非常の盛會裡に無事終了した

鄭總理閣下の日常について（下）
ジー、テー生

閣下は決して人に强制したり或は事を要求したりは致されません。只自己の信念を實行の範とそ現在の滿洲國と國民の誰彼を問はず一樣に學ばねばならないことゝ思ひます。閣下の日常が滿洲國全般に反映し官吏も人民も等しく閣下の德行を見習つた時、その時こそ滿洲國が獨立の精神を意義づけられたときであると私は信じます。非常に生意氣な申分でありますが私は深くさう信じて居ります。

×

滿洲國建國に當つて王道立國を强調し、年號を大同と定められたことも悉く閣下の崇高なる人格より迸つた建國の最大理想であります。今更說明がましいことを申す樣でありますが、王道立國の根本觀念は支那古代の聖人孟子の書「萬章々句」に見ゆる如く「國民の生存を完全に保證する」ことだとさうであります。又大同の年號は「一、一切の人民の生活は保證されて居る。二、富を開發しても私有しない。三、勞力を社會の爲に出すこと」等でありまして、其の何れを檢討致しましても、閣下の人格が反映して居ることを見逃がせません。斯の如く日常は規律的であり、其の信念は鐵の如く、其の理想は一視同仁、只民衆の生活を根幹とした仁政の實施でありまして日夜此暇斷眠、國政に殉ぜんとされつゝある健々しくも涙ぐましい閣下の日常こそ、友邦日本が國力を傾け人命を犧牲とした絕大なる援助後援に一日も早く酬ゆべく、無我唯有國家の大努力をなしつゝある全貌であります。そしてそれは又滿洲國が法治國家への一大飛躍を爲しつゝある序曲でもあるのであります。

×

建國の緊張味を一層意義づけるもの、蓋し閣下の日常であると思ひます、斯の如く閣下の總てが國家百年の大計の下に言動せられ、そして民衆生活を想ふ閣下の家庭は又實に質素であります。酒は勿論煙草さへも用ひられない、從來の支那大官の傳統も型も破つた一夫一婦主義、それは王道と人道の一致點とでも云ひ得るでせう。

×

前にも述べた樣に私等が未だ夜半と思ふ頃早くも閣下は起き出して椽先を輕く散步されて居る所を見受けますが實に恐縮の他ありません。蒲暮宵暗深まり行く頃時々官邸の椽先で樹の間にはつきりと浮き出てゐる輪廓の正しい月を望んで、政治界の不淨を嘆じ或は往時の詩人を偲び自ら詩藻を喚起して居られるのを見受けます、澄み切つた滿洲の月は多感な老人には感傷的に響きますが、聖者の胸には明日への力强い步みを激勵する輝かしい響きであるので御座いませう。

×

閣下の日常は以上申述べたやうで、古の聖人君子を眼前に迎へたかのやう時には昔の再來かと見紛ふばかりであります。今や人生一代の理想と努力とが報ひられ、王道立國は未だ其の緖に着いたに過ぎませんが、常に滿洲國の大黑柱として其の矢面に立ち凡ゆる苦難に身を以て殉ずるの覺悟すら窺はれます。悠々迫らざる中にも着々と建國を基礎づけて行く、洵に滿洲國にとりては失ふことの出來ない唯一の心臟であります。日滿親善の心臟部とは少し大袈裟かも知れませんが、然し私が閣下の全貌に觸れる機會が最も多いのでありまして、私は日常行動の如何は直ちに日本全國民へ投げられる觀察の照準ともなるべきもので自分は祖國に對する無限の大責任者として日滿兩國の間に奉公して居るのであります

×

私は幸に選ばれて今日朝野の齊しく聲援しある滿洲に何處までも帝國が滿洲國發展に對して協力する根本精神に基きまして日本國民として、其の責任の存する所、我傳統的武士道の精華に悖らない覺悟と信念を持つて眞に滿洲國の爲に身を以て之に代ると共に我任務の達成を念じて居ります

開魯方面は貧窮し人肉を喰ふ
―歸來者の實話―

最近開魯より歸來した人の語る處によれば開魯は元來少さな土地である上に永年の誅求と昨年の不作で人民は極度に貧窮し大部分は既に逃亡してゐるのに湯防第九旅僞勇軍約三萬が駐留して徵發を繰返し壇自新部文の匪軍までも同地方に集中して居るので人民は最早食ふべき何物もなく、夜間密に人肉を喰ふと云ふ窮狀にあり同情に堪へぬ

酒井雲
十一日長春座で開演

浪曲愛好家の待望してゐた文藝浪曲の創始者酒井雲が十一日から三晩長春座で開演する

料金は特等二圓一等一圓五十錢、二等一圓、軍人學生半額一行は酒井至水、小繁、雲右、雲一、中川鯉昇、酒井金時、廣澤菊水酒井雲等で、雲得意の演題は、大谷刑部、恩讐の彼方へ、落葉日誌、忠直卿行狀記、本能寺、唐人お吉、駕籠幽靈、深川情話、坂崎出羽守、沓掛時次郎、淸盛と重盛、雪の渡鳥、

僚機空中衝突
楠中尉古寺軍曹戰死

（ハルビン九日發國通）本日午前十一時三十五分ハルビン飛行場に於て飛行中の古寺軍曹の操縱機と、楠中尉の操縱機は空中衝突し兩機共機体大破、楠中尉古寺軍曹は名譽の戰死を遂げた

ラジオ欄

十一日（水）
奉天後五、〇〇　レコード
錢鈔金銀相場　商業通信
新京後五、二〇　演藝
新京後五、四〇　講演　警察權運用と人民治安の關係　首都警察總監　修長餘
東京後六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇　ニュース（英語）
新京後七、四五　ニュース（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五　ニュース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇　時報
東京後八、三一　ニュース　東京中央放送局編輯

鮮魚小賣相場

活鯛	七二　九〇	イワシ	一二
カニ小	三〇	氷鯛	五五　六〇
オコゼ	二〇　二六	コエビ	二六　四五
チヌ鯛	二六　四五	スズキ	一三　一六
車蝦	六〇　六六	アマ鯛	五九　六五
テンプラ	七	メコ	一〇　一三
小鯛	四五	チクワ	七
マグロ	二五　五〇　八五	カマボコ	六　一五
ブリ切	二〇　三五	カキ	二五
サバ	二〇	アワビ	一、〇〇
星カレ	一三　一八	ナマコ	一〇
キス	二〇　四五	アナゴ	八　一二

◎商業登記

●合資會社設立
一商號　合資會社福盛號
一本店　滿洲新京三笠町四丁目十九番地
一目的　豬皮革、靴鞄ノ製造販賣並ニ之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和七年十一月二十五日
一代表社員ノ氏名　西端守夫
一社員ノ氏名、住所出資ノ種類價格及責任
金三百圓　勞務　無限　西端守夫　滿洲新京三笠町四丁目十九番地
金一千圓　勞務　無限　光安ヒサ　滿洲新京三笠町四丁目十九番地
金七百圓　有限　村上駿助　福岡縣糟屋郡箱崎町千九百二十二番地
一存立の時期　設立ノ日ヨリ滿二十個年
右昭和七年十二月七日登記

●國際運輸株式會社變更（支店）
一昭和七年十二月四日左記ノ者取締役ニ重任ス
藥島信司　大連市台山屯三百七十番地ノ六
野木定吉　大連桃源台白六十一番地
中野金次郎　東京市麴町區中六番町九番地
一會社ヲ代表スヘキ取締役　藥島信司
一昭和七年十二月三日左ノ所ニ支店ヲ設立ス　黑龍江省齊哈爾中央馬路街二十號
右昭和七年十二月十三日登記

●朝鮮銀行變更（支店）
左記ノ者昭和七年十二月八日總裁ニ重任ス
加藤敬三郎　京城府南大門通三丁目百十番地
右昭和七年十二月十五日登記

●合資會社唯一公司淸算結了
一昭和七年十二月四日淸算結了ス

●合資會社新京百貨店變更
一昭和七年十二月五日商號ヲ左ノ通變更ス　合資會社新京ビル
一前同日目的中百貨店ノ經營ヲ抹消ス
右昭和七年十二月十九日登記

●合資會社長春製材所變更
一昭和七年十二月十五日無限責任社員代表社員西澤辰吉ハ其持分金六千五百圓ヲ有限責任社員滄端誠廣八其ノ持分金四千圓ヲ森本留三ニ讓渡シテ退社シ森本留三ハ之ヲ讓受ケ左ノ通入社ス　金一萬五百圓　無限　森本留三　吉林省城新開門外
一前同日社員宮城豐喜八其ノ持分金二千圓ヲ淺井佳三郎ハ其ノ持分金三千三百圓ヲ滄端誠一ニ讓渡シテ退社シ滄端誠一ハ之ヲ讓受ケ其ノ出資ヲ左ノ通變更ス　金八千圓　有限　滄端誠一　吉林省城新開門外
一前同日商號ヲ左ノ通變更ス　合資會社新京製材所
一前同日佐藤熊雄ハ代表社員ヲ退任シ同日左記ノ者代表社員ニ就任ス　森本留三
右昭和七年十二月二十日登記

●商號新設
一商號　新京採石公司
一營業ノ種類　建築材料一式
一營業所　新京東一條通六十番地
一商號使用者ノ氏名住所　松葉槌太郎　新京東一條通六十番地

●橫濱正金銀行變更（支店）
一昭和七年九月十五日中華民國牛莊元神廟街、中華民國大連市大山通二番地、中華民國奉天浪速通二十八番地ノ三、中華民國開原鐵道附屬地隆盛街五番地、中華民國哈爾賓市クニヤジヤヒルコフ街三十番、ノ各支店ヲ左ノ如ク稱呼變更ス
滿洲國牛莊元神廟街
滿洲國大連市大山通二番地
滿洲國奉天浪速通二十番地ノ三
滿洲國開原鐵道附屬地隆盛街五番地
滿洲國哈爾賓市クニヤジヤヒルコフ街三十番
一昭和七年九月十五日中華民國長春鐵道附屬地日本橋通三十四番地ノ支店ヲ滿洲國長春鐵道附屬地日本橋通三十四番地ニ稱呼變更シ更ニ昭和七年十一月一日左ノ如ク稱呼變更ス　滿洲國新京鐵道附屬地日本橋通三十四番地
右昭和七年十二月二十二日登記

●古屋窯業株式會社變更
一昭和七年十二月二十一日左記ノ者取締役ニ重任ス
丸山有助　新京吉野町一丁目十九番地
島名祝十郎　新京吉野町一丁目二番地
山下藤藏　新京日本橋通六十番地
一前同日左記ノ者監査役ニ重任ス
北山京平　新京千島町一丁目三番地
右昭和七年十二月二十三日登記

●亞細亞窯業株式會社變更
一昭和七年十二月二十二日左記ノ者取締役ニ重任ス
藤井武夫　開原附屬地朝陽街四番地
池田耕一　四平街南一條路一番地
佐竹令信　開原附屬地隆盛街十二番地
一前同日左記ノ者取締役ニ就任ス
宮地義芳　泉頭附屬地

●株式會社設立
一商號　滿洲海陸運送株式會社
一本店　新京特別市大馬路四九號
一目的　海陸運送業、運送取扱業、代理業、仲立業、取次業、保證行爲、滿洲特產物ノ輸出、以上ノ營業ニ附隨スル諸般ノ事業
一設立ノ年月日　昭和七年十二月二十一日
一資本ノ總額　金一百萬圓
一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲナス方法　新京日日新聞及滿洲日報ニ揭載シテ之ヲナス
一取締役ノ氏名住所
山下龜三郎　東京市日本橋區吳服橋二丁目一番地ノ六
福本貞喜　兵庫縣武庫郡御影町御影字岸本五五七番地ノ一
內田敬三　東京市品川區上大崎一丁目四七番地ノ二
磯村正之　神戶市葺合區熊內橋通七丁目十七番地
納賀雅友　兵庫縣武庫郡住吉村字雨ノ神九二番地ノ二
一監査役ノ氏名住所
川崎玄二郎　神戶市神戶區中山手通七丁目一一二番地ノ四
一會社ヲ代表スヘキ取締役ノ氏名
山下龜三郎　福本貞喜　內田敬三
右昭和七年十二月二十八日登記
在新京日本帝國總領事館

◎法人登記

●社團法人長春材木商組合
一昭和七年十二月六日名稱ヲ左ノ通變更ス　社團法人新京材木商組合
右昭和七年十二月十五日登記
在新京日本帝國總領事館

店員募集

年齡十八、九歲以上二十五歲までの身體强健にして食料雜貨販賣に經驗ある青年三名を急募す

本人來談あれ

但し市內に確實なる保證人を要す

新京新發屯新京俱樂部
滿洲國政府指定購買會

各位

曙光溢るる新春をお迎ひさせて頂きました事を心からお喜び申上ます

尙ふ本年も舊倍の御引立御鞭韃を賜り度謹而御願ひ申上ます

洋服 材料 商
松田洋服店
新京三笠町三丁目
電話二一四六番

待望久しき名浪曲講演の夕！每夕五時半開演

文藝浪曲創始者

酒井雲

當る十一日より三日間限り

於 長春座

割引券取扱店
市內各理髮店並に
岡女庵、神谷商店
渡邊運動具店其他

主催 楠野興行部
後援 濃飛社會係　岐阜縣人會　愛知縣人會　新京日報社

凄艶紅涙双（一七五）

鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

六尺有餘の畑勘七は、血煙あげて、のけぞつた。

「阿部！氣を確に持てッ！畑勘七は、たつた今、俺が、斬つてやつたぞ。」

雄馬は、もう息の急な友を抱きかゝへ、その耳許に、大聲で呼んだ。阿部は、震へる指先で、雄馬の手を探す、薄目を開いてゐるが、もう視力も衰きてゐるのだ。

「忝ない。だが、星台！この上とも自重してくれよ。佐渡の手は意外に廻つてるぞ。格堂さまの周圍にも――」

「えッ！」

「こ、このは長州を便る外はない。星台！後事、宜しく、たのんだぞ！」

「阿部！おゝ島之助。これッ確かりして――」

「――」

だが、もう、雄馬の手を握り返さなかつた。――初夏の淡い月夜智名星のかたまりは萬斛の怨みを呑んで、天外に飛んだ！

友の慘死！

けれど、つゞいて、我が身に迫る危難を思へば、雄馬は空しく悲歎に暮てはをれなかつた。

――で、取敢ず、近所に住んでゐる、同郷の先輩、野邊地市九郎の邸に走つた。

市九郎は、二條家の諸太夫むろん、いまでは、藩籍もないが、以前、格堂公に取立てられし恩顧を感じ、陰に陽に天風組を助けて、活躍してる同志である。

「なにッ、阿部がやられたさな？チッ、佐渡の奴、どこまで、血迷ふのぢや！よし、萬事、俺が引き受けた。すぐに行かう。」

雄馬の急報に、憤激した市九郎直ちに小者を引き連れし雄馬と共に、現場へ駈けた。

程なく阿の凄慘な死屍は、夜更けを幸ひ、人目にもかからず無事に野邊地の邸に運ばれた。

「星台、これで、どうやら、死骸の始末だけは、ついた。併し、貴公は、今後、どうする氣だ？――もううつかり、町も歩けんぞ佐渡だつて、勘七を斬つた下手人が貴公だぐらいの眼は付いてるだろうからな。」

市九郎は心配さうに、雄馬を見詰めながら、たづねた。

うつむいて、眼をしばたたいてゐた雄馬、此の時、つと首を上げ、きつぱり答へた。

「止むを得ませぬ。口惜しいけれど、長州にたよります。」

「えッ、長州に？――」

「はい、かねて、萬一の場合を慮かつて、長藩の有志、廣澤や品川へ、ひそかに、頼んでをきました。事態、かうなつた以上、彼等にすがつて身の安全を保つと同じに彼等の勢力を利用して、幾分なりと藩の將來を有利に導いてゆかうと存じますが。――」

「おゝそれア、至極妙案ぢや頑固一轍な佐渡、今更、どうにもなるまい。現在、それが唯一の途だらう、くれぐれも無事に、奮闘を祈るぞ。」

雄馬は、練達の士市九郎の贊同を得て、大いに、意を強うした。

實際、かうなつては、廣澤等に厚意にたよる外はない。

それに、阿部が非業の最後を遂げた日、雄馬の胸を、限りなき不安にときめかすのは敵中に、重病の身を構へてゐる女庭猷之助の安否だ。

――そこで、翌朝早く、後事萬端を市九郎に拓したまゝ河原町の長州邸をさして、警戒の目をそばたてながら、道を急いだ。

藩邸には、折よく、廣澤兵助が居合した。

婦人の健康狀態に月經で完全に判る

月經調査に就て皆樣へお願ひ

月經調査審査員　醫學博士　鈴木甚吉

家族の一人

が危險な重い病氣に罹つたとすれば、皆樣　誰れ彼れの區別なく心配のあまり家業などそつちのけで、やれ醫者よ藥よと家族總動員、時には近所親戚の應援まで求められて看護に專念するのは常であります。それで幸にして治つたら何んと謂ひますか。「あれも運のよい人です。こんな病氣が治るなんて」自分の家族の幸福を祝福するでございませう。實にその病人その家族は惡い經過をとられた方に比ぶればどんなに惠れてゐるかわかりません。

しかし靜かに考へて下さい。もしこの家族にこんな病人が出なければこの家族はもつと幸福であつたでございませう。病人が出來たから家族の方と醫師とが協力してその病人を治して幸福としたのは昔からとり來つた又現在でも行つてゐる醫術でありますしかし、現今の醫學はこれでは滿足いたしません。病氣の由て來る原因を確めて可及的病人を作らない樣に努力いたしてをります。これを豫防醫學と申します。このことが最もよく理解出來るのがかの傳染病でコレラ患者が發生すれば、その病毒が他に傳搬しない樣に、嚴重に消毒するは勿論、その病人の傳染系統を調査してその根源に向て善處するのであります。かくしてこそコレラは傳搬するのを防止され民族の幸福は得られるのでありますこれは最も判り易い傳染病に例をとつたのでありますがその性質こそ異なれ他の一般の病氣も同樣の主義で或る程度までは豫防出來るのであります。

傳染病は病源菌

と謂つてその病氣の原因となる黴菌さへ完全に驅逐出來れば事足るのでありますが、一般の病氣の豫防はしかく簡單には行きません、種々な複雜した原因あるものが少くないからであります。しかしこれには、日も尚ほ足らざる醫學の實驗的研究と正確な調査が必要なのであります。我國は現在醫學の實驗的研究に於ては決して歐米先進國に劣つてはをりませんが、統計的調査と謂ふことに於ては殘念ながら一歩を讓らねばなりません最近健康週間とか、何々豫防デーとか、或は何々調査などと聞くのはこのためであります、皆大衆から得た調査材料が病氣の豫防に大きな役目をなし多くの人を幸福にしてゐるのみならず、その調査材料を與へて呉れた方も間接或は直接の利益を得てゐることになつてゐるからであります。

婦人の健康問題

に就ても實際醫學の研究と種々調査資料の方面から豫防醫學を實施すべきでありますが婦人は男性とは性的に異つてゐるので同一の病氣でも大分男子とは異つて考へなければならないものがあります。例へば肺結核にしても女子の場合は、男子の樣に簡單に考へられないのであります姙娠や分娩は勿論、月經及授乳にも重大な意義のあるものであります。こんな關係からして婦人は婦人として、どうしても別に調査研究しなければなりません、現今の醫學として婦人の疾病の研究は他科に優りはしても決して劣つてはをりませんが、調査資料に到つては殘念ながら他より著しく劣つてをると謂はなければなりません。それは婦人が元來秘密を尊び消極的な性格であることにも由りますが、又婦人の調査が性方面に關係深いため一部の宗教とか古い道德觀念から災されることが多いのであります。しかしこのことは婦人自らが好んで自分等の健康を不安にし、當然受くべき恩惠及び幸福を取り逃してゐることになるのであります例へば今回の月經問題にした所がそうであります。月經と謂へばすべての婦人が直面してをる事柄で、婦人とは離るべからざる關係のあるもので月經が完全に判れば、婦人の健康狀態は大半覗ひ知ることの出來るものであります。種々な婦人病が月經に變化を起すことは更めて論ずる必要もない衆知の事實でありますが婦人の一般の全身病の多くは月經に何等かの變狀を呈するものであります。肺結核が進行すると無月經を起したり、輕症結核患者が平常は何の異常もありませんが月經時になると往々三十七度二三分の微熱を出したりすることや、一般營養の衰へた病人或は重症の婦人は多く無月經を起す等の事實はあまりに有名なことで、その外專門的に謂へば限りない事實があります。實に月經は婦人健康の尺度ともなり「バロメーター」ともなるものであります

然るに

こんな大切な月經でありながら現今の物勢は如何でせうかその實驗醫學的の研究は殆ど不足ない狀況にまで究められてをりますが、一般大衆の力によつて始めてなされる調査資料は少くとも日本に於ては著しく劣つてゐると確言することが出來ます。最も平凡な月經週期即ち何日目に月經が來るかと云ふことさへわからず、外國の教科書の直譯の二十八日目に來ると云ふことに定めてをり、これで種種なことを說明してをります。所が實際に當ると種々な不都合が出來ますので困つてゐる次第でございます。近年二三の日本の學者が或は女學生或は女工に行はれた調査によりますと、大約三十二日と謂つてをられますが、元より女學性及び女工と謂ふ特殊階級の成績と調査人員の少いため、一般の承認する所とは未だなつてをりませんが、これだけでも今までの考へが間違つてゐたと云ふことは判ります。

之が一般大衆から特に數多い調査成績が得られたならば唯に醫學的にみならず、一般女性の健康のため如何に偉大な參考資料となるかは想像に難くありません。我國の正確な月經調査が築かれるならば婦人の日常生活に、より一層の發達が樹しられる樣になり種々な方面の便宜が起るでありませう醫學的治療方面には唯に産婦人科方面に止まらず一般の婦人の疾病に大きな利益を與へます。姙娠の如き方面に絶對的の價値を有することは餘りに見え透いたことでありますが、忘れてならないことは豫防醫學の方面に絶大な貢獻を爲すことであります近來人口問題で兎角噂に上る避姙法などもその一例であります。

今回婦人公論

が社會事業の目的で「月經調査」を敢行される豫告を受け今までの各種雜誌社の行ひ得ざる美擧であるに感激し、その動機の純なるを聞くに及んでは進んで審査員の一人に加はつた次第で御座います。

顧みまするに今までのこの種の事業が失敗に終ることの多いのは多年の習慣である「引込思案」「おつくがり」の災で御座います。何とぞ皆樣の御同情と御後援とにより一人にても數多い資料を得、非常時に前する新興日本の女性の意氣を發揮したいことを希ふものであります。

新京日日新聞社　營業部　電三三〇〇番

南滿線▷

大連開	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
周水子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
普蘭店	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瓦房店	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
熊岳城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓋平	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大石橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
湯崗子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遼陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天到	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天開	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昌圖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四平街	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
范家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春到	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長春開	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
范家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四平街	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昌圖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天到	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉天開	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇家屯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遼陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
湯崗子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大石橋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓋平	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
熊岳城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瓦房店	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
普蘭店	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
周水子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連到	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

クラブ美身液

處女の匂ひと感觸と朗かさを持つ素晴しい近代的化粧水クラブ美身液

クラブ美身液

・正價三〇セン・

アレを止め若さを養ひお肌に寶玉の輝きを與へるクラブ美身液

クラブ洗粉……クラブ美身クリーム……クラブ白粉

晝食夕食の御支度に

御買物の御序でに

是非御立寄りの程を!!

調味は自慢

然も至極御安く願つて居ります

小宴會の御需めにも應じます

御獻立　和食洋食萬般麵類紅茶コーヒ其の他飲物和洋菓子菓物

新京百貨店食堂　新京日本橋詰　電三十三七番

品質第一　米と酒の店　東二條通　西村洋行

最高率配當實行　保險は帝國　新京代理店　電二一〇一

明るく温かく　新京ホテル　富士町二丁目角　電四二六〇一

新京日日新聞

定價 一ヶ月 金八十錢 一部 金三錢
郵税 一ヶ月 金十五錢
廣告 一行 十三字詰 金六十錢
特別 同 金壹圓廿錢
發行所 新京永樂町四丁目一番地 新京日日新聞社 電話三二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

滿洲國は支那より遙に氣やすい
ボツドレー記者語る

建設途上にある滿洲國の現實を觀察する爲、約一個月鮮滿の旅を續けてゐた、ボツドレー氏は新京ヤマトホテルの食堂でスキヤキと御酒一本に日本趣味を味はひ乍ら滿洲國の印象に就て次の如く語つた

私が滿洲國から受けた印象は非常に良かつた、こゝに來る時は非常な混亂狀態を豫想してゐたが、話に聞いた無氣味な馬賊にはお目にかゝらなかつたし、私が暫く滯在した支那よりも、遙かに氣やすさを感じた、お會ひした總ての日本人及び滿洲國官吏からは皆よい印象を與へられました、滿洲國の民衆前には重大なる問題が山積してゐるが、日本の援助に依つて滿洲國の前途には成功への光明が輝いてゐるそれは滿洲に鞏固にして秩序ある新國家を建設する事に依つてのみ、赤化の脅威が隔絶されるからです

私は間もなく其の進歩の姿を拜見に滿洲國に歸つて來ます、健かに成長を樂しみにして云々

因にボツトレー氏は英國の有名な記者で歐洲大戰には從軍記者となり平和會議にはロイド、ジョージ首相の秘書官を勤めた事等もあり昨秋ロンドンのスフィーマ誌の特派記者として日本に派遣されたものである

新年宴會席上における 謝外交總長演說

九日夜ヤマトホテルに於ける謝外交總長主催の新年宴會に於て外交總長は左の如き演說をなした

昨年九月十五日滿洲國承認のため武藤大使來京あり、幣人答禮使として日本に行き先般武藤大使は駐滿第一次の日本大使として國書の捧呈をなされ萬事首尾よく圓滿に行き日滿關係は益々親善密接を加へつつあり今晩は普通外交上儀禮の宴會でなく意味深長にして最も記念的のものである、武藤大將並に御出席の來賓各位に於ても此の意味を御諒解され一堂の下に歡談の機を得たことを光榮とし且感謝する次第であります日滿兩國は合作して始めて共に發展するものと思ふ、然しながら國家の發展には次の三要素が必要である、即ち天時、地利、人和の三つである、日滿兩國の關係に於て右の三要素が具備されて居る事を痛感するもので以下少しくその所信を說明せん

一、天和 昨年九月十五日承認儀式當日は舊曆八月十五日仲秋の佳節で云はば陰陽會數の好日和でありました次に私が答禮使として日本に行き、宮中に於て御賜宴の際長くも皇后陛下より、「卿等が滯在中降雨なからん事を祈る」旨難有き御言葉を拜したが、一日も降雨の不便に遭はず、次に去る十二月廿三日、武藤大使の國書捧呈式當日も珍らしき好天氣に惠まれた即ち日滿兩國大典の日は天が好氣を示し云はず語らずの内に天意のある事を示して居ります

二、地利に就ては日本の山川明眉は勿論東洋海上の覇權を掌握し滿洲とは一衣帶水の絶好地位にあり又滿洲國は地大物博に拘らず人口僅かに三千萬將來開發すべき寶庫であり鐵道により歐洲に連りよくこれを開發せば眞にその繁榮は無限なる可し

三、人和は以上二要素以上に肝要であるが、三千萬民衆が悉く滿洲國を謳歌し居り又日本民衆の如何に滿洲に對し同情あり且つ誠意あるかを自分が親しく目撃せし處、又在滿洲國日系官吏の極めて熱心なる執務振りといひ人和の存在を知るべく況んや人和は人爲的に作成する事が出來るもので、自分と武藤大使はその急先鋒たらん事を願ふものである

以上三要案を具以上三要素を具備する日滿外交協理第一回大使として、德望高き武藤大使を迎へたる事は滿洲國のため慶賀に堪へず自分又第一次外交總長の職を忝くし、大使と共にこの光榮名譽を擔ふ歡喜に堪へず、愈々兩國發展のため萬遺漏なきを期す考である、然し乍ら日滿間の外交は既に議定書の精神に盡され居れ、此上外交なく、若し外交ありとすれば兩國協力して世界各國に對し東洋平和を主張するの外交であります、武藤大使に於ても御同感と思ふ願くば敬愛する武藤大使と共に力を致し度いと思ふ、玆に武藤大使の御健康と來賓各位の御健康のため乾杯致し度い

武藤大將の挨拶

謝外交總長の新年宴會席上に於て武藤大將は左の如き挨拶をなした

謝外交總長閣下には私が先に大命を拜しまして我帝國の滿洲國承認に伴ふ日滿兩國議定書調印の事に當り以後引續き滿洲國駐劄を命ぜられまして日滿兩國の進展に努力し我擧國一致の後援により兩國の提携愈々鞏固となりつゝあるにあたりまた本日は特にその招宴を御催し下さいましたのみならず只今は又私に對しまして過分の挨拶を辱うし感謝の至りに堪へません、閣下の御話の通り日滿兩國の提携合作と云ふことは兩國民の福祉のため天の命ずるところであります私はこの天の命に從ひ日本皇帝陛下の御心を奉戴して東洋恒久の平和の爲め人民の幸福增進のため正義の貫徹を期し擧國一致の後援の下に任務の達成を期する次第であります今後如何なる障害に遭遇致しましても日滿兩國民がこの鞏固なる信念をもつて正義の貫徹を期しまするに於きましてはその目的を達成し得ることを信じて疑はざるものであります杯を拜借して外交總長の御健康を祝します

保線保安區長會議

新京鐵道事務所管内各保線保安區長會議は九日午前九時から新京驛貴賓室で開催保線事項に就き協議し午後五時散會した

世界市場に於る 我が綿製品と人絹（一）

綿製品と人絹製品――これは言はゞ我輸出貿易を背負つて立つ古豪と新鋭である、然も兩方共夫々異なつた意味で海外に力闘してゐる、一は傳統の地位を守り通さんとし、他は新しき開拓に努めて

然し兩者の前には高關稅と言ふ共通の障碍物が存在するこれを如何に乘り越えるか、一九三三年の我輸出市場はこの兩立役者の必死の猛演を以て幕が切つて落される

綿製品輸出

圓の下落で諸外國の邦品壓迫は益々甚だしい、殊に綿製品には諸國防遏の手が到る所に下ろされてゐる、然し輸出高は左記の如く之を突破して增加を見せてゐる

即ち昨年一、二月頃月額一億ヤードであつた綿布輸出高は、其の後圓安に援けられ益々增加し、八月以降は月額二億ヤードに達し一月以降十月迄の累計は實に十六億二千萬ヤードの巨額に上つた、前年同期より四億ヤード以上の增加である

その內譯に就て見るに、支那は排日の爲め更に減少したが、英領インド、蘭領インド、エヂプト等に於いては高度の關稅障壁を突破して左の如く激增を示した

綿織物輸出高

一―一〇月、單位百萬方碼

	（一九三二年）	（一九三一年）
累計	一、六九	一、三三
內		
英印へ	五四〇	三一八
蘭印へ	三六	一七八
支那へ	三四	三一七
エヂプトへ	一三一	八五
海峽植民地へ	六三	三六

イギリスの競爭

然し乍ら、わが勁敵だるイギリス綿製品はどうか、これ亦金本位停止以來侮り難い進出を示してゐる昨年一―十月の綿布輸出高は十八億四千萬ヤードと前年同期より五億ヤードの增加を示してゐる

元來、わが綿製品市場の前途を豫測せんとするに當り、決してイギリスの競爭を無視することは出來ない、それはわが綿製品の重要輸出市場が大部分英領だからである、勿論この外に支那も我重要市場たるには間違ひないが、然し排日貨のため、前途は餘り期待出來ない

落語 粗忽大名

三遊亭田遊作　才賀しんじ畵

「何がばらばらぢやと申す」

「エー、まあ譯らねえかも知れねえや、わつしが喋つてもわつしに譯らね、えまあ早い話が、築山の赤だね、あれを此方の泉水の傍へ植變へて、枯れるか枯れねえかといふお尋ねなんだ、あつしらあ餓鬼の時から、此の稼業で飯を食つてゐやすから、生物を扱つて枯らせるやうなドヂはしねえでがす」

「何ぢや、今度はだいぶ早いな、しかし枯れぬやうに植變が出來ると申すか」

「大出來 提灯 眞赤えなでけす」

「何が赤い」

「譯なしコンチキ、ニツクイ提灯燒で」

「くだくだと面白い事を申す奴ぢや、然らば即刻植變にかゝろやう、そころで、植木屋その方酒を食べるか」

「酒、酒ならあびる方で」

「だいぶ大酒と見えるな、これ植木屋に酒を取らせ、ちやがその方一人ではあるまい、定めて同業の者もゐるであらう」

「ヘエ、仲間の奴等に一杯ませておくんなさるんで、これは有難え、オーイ皆來いや、來ねえ、おいら殿樣と友達になつちまつたから、大丈夫だ」

「あゝ、三太夫、よいよい、捨ておけ」

「これ、これ」

「何だい手前は、横合からパアくロを出しやがつて、手前より殿樣の方が餘程氣がきいてらあ、冗談ぢやねえ、三太夫捨ておけ」

大騷ぎになつて參りましたが、殿樣は御酒を皆樣に下され、殿樣は餘念のないお顔でその場を御覽になつて居ります、三太夫は急に御用でも出來たものと見えて、御小屋へ退つて參りました仲間が待つて居ります

「ヘエ、お早いお下りでございます」

「何事だな」

「只今お國表より御書面が到着仕りまして」

「あゝ左樣か、成程、火急の儀なれば前文御用捨仕つるべく候、此度國表に於て殿樣御姉上樣御死去仕り……えらい事になつた、即刻申上げねば相成らぬ」

三太夫手紙を懷中に御前へ罷り出ました、

「恐れ乍ら申上げます、只今御國表より御書面到着仕りました、植木屋共は申すに及ばず御近習の衆しばらく御遠慮の儀願はしう存じます」

「何ぢや、密事とあらば氣にかゝる、皆の者立て」

「恐れ乍ら申上げます、お國表より書狀到着仕りまして、それによれば、殿樣御姉上樣御死去仕りまして三太夫御愁傷み申上げ奉ります」

「何、御姉上が御死去なされた、さうとも知らず植木屋ごときを集めて酒を取らせて居つたは殘念ぢや、して御姉上を御死去は何月の何日ぢや」

「ハツ、つい書を末まで拜見仕りませんで、言上仕りました」

「痴け奴、さくさと調べて參れ」

「ハヽツ」

三大夫あわてゝ御小屋へ下つてまゐりました

「御退りでございますか」

「只今下りました、殿樣ことの外御愁傷、してあまり取急いだのでその末まで拜見いたさんで言上いたした、只今の書面をこれへ」

「只今の御書面はあなた樣がいづれかへ御仕舞ひでございました」

「あゝ、左樣、こゝに在つた手紙を讀みますと、火急の儀なれば前文御用捨下さるべく候、此度お國表に於て御貴殿御姉上樣御死去仕り……」

「あゝ、これではないわい、只今の書面をどこへやつた」

「これが只今の書面で」

「何だ、これが左樣か、例の粗忽で讀違へて言上いたした間違ひぢや、身共の姉ぢや、あゝお詫びに切腹仕らねば相成らぬ」

「まあ暫らくお待ち下さいまし、これは間違ひの儀にござりまして、殿樣に一應申上げ御成敗をお待ちになるが然るべきと存じまする」

「成程、それもさうぢや、然らば左樣致さう」

しほしほとして御殿へ出ました

「三太夫、御姉上の御死去なされたのは何月何日ぢや」

「ハツ、三太夫元來粗忽でござりまして、かねて親共が申しますには……」

「これ、何を申して居るのか御姉上の御死去は何月の何日ぢやと問ふてゐるのぢや」

「ハツ、實はその書面は手前宛へ到着致しました書面でございまして、御貴殿御姉上と認めてござりまするを例の粗忽故、殿樣と讀違へて言上仕りました、御無禮の段何卒御許しを願ひたう存じます」

「何と申す、痴け奴か、いかに粗忽とは申し乍ら、貴殿とあるを殿樣と讀違へて言上いたすとは何事ぢや、武士たるべきものが、左樣な粗忽で何と致す、目通りならぬ、立て」

「此上は御手討に相成りまするか、又は切腹仰せつけられまするか、何卒御憐哀の御沙汰を願ひ上げます」

「汝如き粗忽者は手討にいたすも刀の汚れぢや、切腹申しつける」

「ハヽア、有難き仕合せに存じ奉ります」

「目通りならぬ、立て、さ、早く立て」

「ハヽツ」

「早て立て……あゝ、三太夫暫らく待て、いや切腹には及ばんぞ、よく考へれば余に姉は無かつたわ」

日本橋通驛前 中谷時計店 電話三八五四

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行（毎偶數日午前十時出帆）
香港丸 一月十二日
うすりい丸 一月十四日
ばいかる丸 一月十六日
亞米利加丸 一月十八日
うらる丸 一月二十日
はるぴん丸 一月廿二日
●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案內所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船大連支店

食道樂 千鳥 電二〇三

營業科目
土地家屋の賣買及び賃貸借仲介並に附帶登記事務の代辨
㊖ 新京土地家屋紹介處
新京曙町四丁目九 電話三七五〇番
目下貸家賣物あり御安く御世話す

先ヅ健康
アンマ オンシツプ マツサージ 小兒はり
諸病氣は血液の不順より來ます血液の不順を治すには當院の血液循環療法にて健康を御保ち御願ひ申上ます自宅治療に限り全身治療（七十錢）小兒治療二十錢にて親切叮嚀に治療致します、是非一度御來院を御願ひ申ます
血液循環治療院 横山正二郎
新京曙町四丁目二番地 但し滿鐵病院南裏長春寺向側 呼出電話二九二三番

鍼灸治療は醫術の補足と見る可くリユウマチス神經痛の如き容易に治し難きものも旬日を出ずして容易に全治する事を得べし其の他瘍、チヨウ、セツの如き一切の瞳物は切開せずして治療し瘢痕或は機能障害を貽すことなし
胃傷病特効藥並下熱セキ止メ肺炎の妙藥あり
新京室町三丁目七 公學校前 吉光堂療院 電三七三六
鍼灸師 勳七等 吉田光

石炭 仁和洋行 電話（二五八二 三四七一）

特急ハト
新京九時急行營業
和洋食
ベビーホール
急行サービス
ハト壽司 一人前三十錢
同 同卷 一人前二十錢
女孃二名入用
電話三八四六番
祝町二丁目三ノ三

御待ち兼で御座いました
最新流行形荷揃
各種フエルト、ゴム底
履物各種
輸入組合加盟店
新京吉野町二丁目一四
㊂ 小林履物店 電話二三四四番

新京著名醫院

産科 婦人科 堀山醫院
蓬萊町二丁目 電話三一八〇番
入院隨意（日曜祭日午後休診）
免許產婆 天野ヲサエ 狩野普惠 小松ヒサ子

內科 小兒科 杏林堂醫院 電話（三五三〇番）
診察受付 正午より午後三時迄
隨時往診の需に應ず
內科 小兒科 醫師 堂脇サト子
（日曜休）

日本橋詰新京ビル二階一號室
歯科 口腔外科 一般 村田醫院
日本齒科醫學士 村田儀平
休診日一毎週月曜日祭日

歯科一般 口腔外科 小澤醫院
京城齒科醫學士 田中勳
京城齒科醫學士 松本政俊
診療時間 自午前九時至午後六時（日曜祭日午後休診）
吉野町一丁目十四番地 電話三二四五番

齒科一般 口腔外科 小兒齒科
齒科 安谷醫院
三笠町一丁目ヤマトホテル裏
東京齒科醫學士 安谷勇次
（電話三七七二番）

皮膚、泌尿科 外科、性病科
同仁醫院
診療（自午前九時至午後五時）日曜祭日午前中
長春宮十四ノ二 電話二〇六番

內科 小兒科 性病 痔疾科 アヘン、モヒ ヘロイン中毒
入院隨意 隨時往診應需
松本醫院
日本橋通郵便局前 電話三七五六番

歯科 口腔外科 早川醫院
院長 早川武夫
診療時間 本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時
分院 東三條通（晝分休診）
（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）

內科 小兒科 神精科 福島醫院
祝町太平堂前 電話二九五八番

內科、小兒科 產科、婦人科 善生堂醫院
日本橋通 電話三一七一番
入院隨意（日曜祭日午後休診）
免許產婆 茂マキノ 吉井サミ

九門砲臺遂に我が手に歸す

長城を壓する萬歲

〔山海關十日發國通〕九日午後七時山海關出動九門砲臺に向つた田中〇〇隊は同八時十分九門砲臺を占領、直ちに日章旗を翻へし、前所より三宅騎兵〇〇隊が間もなく九門に入城到着し、萬歲の轟きは雪深き萬里の長城を壓した、部隊は九門の敵を掃蕩した末中川〇〇隊をして通路を封鎖せしめたが、九門東北方の敵を掃蕩すべく出發した、九門口は玆に我軍の手に歸した

現狀のまゝで

日支兩軍對峙持續か

〔天津十日發國通〕我政府の山海關事件局地解決方針に對し學良は南京政府の命令と國民に對する面目上から之を表面から受諾する事絶對不可能の立場にあり如何にして實質的に停戰に關する日本側の諒解を得可きかに大いに煩悶しつゝあり、裏面から我方官憲に苦衷を洩らして居るが我は日本軍と死を誓つて戰ふと人ふれつきとした看板を掲げて居る手前結局名案も無く凡てを中央の責任に委ねる態度を持續するの他なかる可し從つて我政府の主張する局地解決が實現し得るとしてその時期は相當遠い將來となるべく、從つて山海關は現狀のまゝで日支軍の長期對陣となる形勢である

停戰交涉未だし

中村駐屯軍司令官談

〔天津十日發國通〕天津駐屯軍中村司令官は午後一時半記者と會見し山海關事件交涉說に關する錦州電報を頭から否認して左の如く語つた

未だ交涉を開始したといふ段取りに至つて居ない事を言明する、從つて只今までの所お話する何等の材料もない、愈々始ると言ふ事になれば幕僚からお話するあるだらう

山海關事件

歐米各紙の論調

〔新京十日國通〕山海關日支衝突事件に對する歐米各紙に現はれた代表的論調は左の如くである

（英國メール紙）山海關に於ける今回の日支軍衝突は支那軍の攻勢により勃發したること明かにしてその主なる原因は張學良が日本側の警告を無視して兵力を國境方面へ移動したことにある滿洲問題は目下聯盟十九ケ國委員會にて審理中であるが同委員會は歐洲諸國の何れの國と雖滿洲を再び無政府狀態に引戻す爲め日本と戰ふが如き企圖を寸毫も有せざることを篤と留意すべきである

（英國テレグラフ紙）日支事件發生以來聯盟の小國側並に常國輿論の一部は無分別にも聯盟が強硬なる措置を執るべきこと及び英國政府は之を支持すべき事を慫慂しつゝあるも若し目下滿洲國の將來の地位等に關する日支意見の相違調和に努めつゝある十九ケ國委員會が一時其努力を拋棄して今後衝突發生の原因等の査定を爲すに至ることゝならば之により何等見るべき決果を得ること疑はしきのみならず却つて聯盟並に平和に關する危險の增大を來すであらう。吾人は先づ現實の事態を直視せざるべからず聯盟は歐洲の機關にして極東の如き遠隔の地方に彊制の措置を執ることは出來ぬであらう、米國は既に制裁條項適用の提議に贊成せず又之が實施に參加せざる旨を明かにした、聯盟に於ても日本を傷けその脱退を余儀なくせしむるが如き解決に關しては一致の贊同を得なければならぬ、英國として何れにするも舊同盟友邦にして極東に於ける共産主義の障壁たる理由はない

（佛國ジヤーナル紙）山海關事變は滿洲國成立以來の問題を公然提起するもので衝突が各地に起りたる事實は日本側が事を起したるに非ざることを證するものである、熱河は一九二一年支那自身の意見で滿洲に併合せられたが右は張作霖の野心を滿足せしめる爲めであつたが何人も之に反對しなかつた日本はその行動の範圍を常に極限せんとするも中國は戰鬪を絶えず激發し日本を疲弊せしめんとの魂であると見られる日支衝突が廣げなり日本の行動が權益を有する地域より擴かるだけ輿論に大なる衝動を與ふるも同時に聯盟の無力はそれだけ暴露される、

（佛國エコドパリ紙）第三次中央全体會議が、失地恢復日貨排斥斷行を決議したるに關し、日本が斷乎たる措置に出でんとすることゝあり得べし、中國は內に排日運動を利用して、外には聯盟に於て其の權威を增さんとし各國を支那の味方に立てんと努めるもボイコツトに苦しみ、滿洲國を護るため日本は少しも權威を傷けることを許さず中歐諸國は日支事變が聯盟の實力以上なるを知り、せめて規約の主義及び聯盟の名聲を歐洲の爲めに保持せんと欲するも佛國は日本を去らしむるに於ては、華府、ロンドン條約、關稅會議延いてはアジア植民地の運動にも影響あるべきを以て最後まで愼重なる態度を保持すべしと

（紐育タイムス、ヘラルド、トリビユーン、バルチモア、サンワシントンポスト各紙）米國は秦皇島並に在天津米國步兵第十五聯隊に屬する士官一名、兵卒二十名を置きおるも今回日支兩軍の衝突を來せる地域には利害關係薄く米國市民も殆んど在留し居らざることでもあり、米國政府としては事態の擴大せざる事を希望しつゝ事件の推移を注視しおる程度にて何等新なる外交的措置を考慮しおる模樣なく現にスチムソン長官も新聞記者團に對し客年一月七日の對日支同文通牒及び二月二十四日のボラー氏宛書翰の中に表明したる政策を指摘し米國としては右政策を持續すべしとまで仄かし居るに過ぎざる旨語れり、と報導してゐる

英國の交涉斡旋は謝絶するに決定

〔東京十日發國通〕山海關事件に關しイギリスのクリー提督が日支代表に停戰交涉の斡旋方を申し込んだと昨日在北平の中山書記官永津中佐より公電あり、外務省軍部協議の結果その厚意は謝すが出先官憲は支那側に交涉開始を申し入れてあり、第三者の居中調停は必要でないと謝絶することに決し、外務省より中山書記官に宛て右回訓した

滿洲の地理に精通せる青年で我背後突進の計畫

〔奉天九日發國通〕當地某機關に達した情報によれば僞勇軍第四旅司令國爾家は張學良の命で約五千の決死隊を組織し日本軍背後の連絡を斷絶企圖中であるが、右決死隊は滿洲の地理に精通せる青年のみで張學良軍の精銳である

吉田茂氏

重光氏を見舞ふ

〔大分十日發國通〕吉田茂氏は上海より八日長崎に上陸昨九日午後一時別府着、重光公使を見舞つて種々懇談した

東京新京間の直通電線開通

卅分宛の時限通信

日滿親善に及ぼす影響甚大

新京郵便局がさきに發表した日滿兩首都をつなぐ電信回線の工事は今回完成しいよく十一日午前零時から送受信を開始した、これによつて兩國の親善關係はいよく

〝緊密〟になつたことは勿論、內地行き電報の輻輳が緩和され、電報利用者にとつては大福音であらう從來新京內地間の電報はすべて奉天局を經由して奉天下關線、奉天大阪線奉天東京線により送受されてゐたものであるが今度の東京新京間電信線開通により直接東京と新京とで直接交信することになつたので、此線によつて取扱はれる電報の發着範圍は新京市內、吉林哈爾賓、チ、ハル樺太、北海道、青森縣を始め、岩手、宮城、秋田、山形福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、の各縣東京府、神奈川、新潟、山梨、長野、靜岡及び東京グワム線、東京無線落石無線、樺日露連絡線經由相互間の電報で從つて

〝各線〟おさの電報一つの中繼を減することゝなる東京對新京と一時間中三十分宛時限通信と云ふのを行ふので從來より相當早く送受信が出來るやうになつた譯である

聯盟と日本關係

大國側の動きが重點

〔東京十日發國通〕內田外相は十六日再會する十九國委員會を前にして決議案修正に關する我主張貫徹の爲各國駐在大公使に命じ各政府に諒解を求めさせるか、目下の形勢は小國側は第十五條第三項での和協處置か成功せずば第四項に移し日本を强壓せよと依然强硬でこれに對し大國側は第四項適用は聯盟自身を窮地に陷入れるもので和協處置を講ぜんと苦慮し、一にも二にも日本側の讓步を希望しリンドレー大使も內田外相を訪問した程だが、これに對し我政府では既定方針を堅持し目下の處大國側か立場を再考し小國を壓へ日本への步み寄りを圖らぬ以上局面は打開されず、十九國委員會も延期か、開會直ちに休會となるか、決議案の不成立のまゝに總會に對し第十五條四項の行動提議の外ない模樣で玆數日間の大國側の動きは重視されてゐる

參議府會議

第三十七回參議府會議は本日午後二時より參議府會議室に於て開會外國旅費規定案一件を上提可決同三時散會した

國難を看板に

國寶を私する學良

軍人、政客、識者等悉く反感

〔北平十日發國通〕學良が抗日作戰の軍費と稱して米國の某財閥から稅金を擔保に現金五千萬元、武器彈藥五千萬元合計一億元の大借款を行はんとしてゐるか、擔保は表面稅金とは云つてゐるが一億の巨額に對する擔保等が殘つてゐる筈なしとて、一般から疑惑の眼を以て見られてゐた處最近これが內情を聞くに右稅金擔保は世間を誤間かす表面の名目で事實は淸朝の寶物全部を抵當にせんとしてゐることが判明した、これを知つて平津地方の識者は國難を理由として中國唯一の國寶を私せんとするは國賊なりと反對し、これが阻止の猛運動を劃策中である、この眞相が一般に知れた曉は擔保が問題の寶物丈けに軍人、政客のみならず在野識者の反感をもかふべく注目されてゐる

滿洲國政府

金融機關新設

四五月ごろ迄に完成

滿洲國政府では匪賊の橫行により農村の疲弊著しく且つ農民金融逼迫の實狀に鑑み財政部及民政部に於て農民金融機關設置の議起り豫て農民金融組合法案、同施行細則案、同債券章程案、及農産販賣組合法案、購買組合法案の作成を急いでゐたが、此程漸く成案を得た模樣であるが、同法案は朝鮮、內地等の金融組合法案を基礎とし作られたもので遲くも四、五月頃迄には發表されるものと見られてゐる

年頭所感

大藏大臣　高橋是淸

昨年英國の或著名なる經濟評論家が「黃金の彈丸による戰爭」といふ本を著して大分各國民に讀まれたが、其內容は米國と佛國とが世界の金の大部分を吸收して仕舞つたので其以外の國の金所有高は激減し、中央銀行の兌換準備は缺乏を告け、遂には英國初め多數の國々は金兌換及び金輸出を禁止するの止むを得ざるに至つた而して金を多量に所有する國は政治上、外交上に非常の勢力を振ひ時としては自國の政策に反對する國があれば金融上より之に壓迫を加へ預金又は融通金を正貨として其國より引上け、以て財界に混亂を惹起せしむる如き事實さへ有つたので、正貨の保有少なき國は淚を飮んで屈服するの外なかつた、其事實を指摘したのであるが、全く此著者の言ふ如く英國を初め歐洲各國は「黃金の彈丸」の爲めに散々に苦しめられ今尙苦しめられつゝあるのである

×

我國も昨年の今日此頃は實に容易ならぬ狀態であつた、當時私は病床より、英米兩國の舊知の金融業者に打電して、種々交涉を重ねたが當時英も米も共に不平の金融狀態に在つたので此交涉は非常に難澁を極めたのであつた、斯くて我邦の正貨は間もなく四億三千萬圓に減少し、此四億を最後の防禦戰として我國民は自力更生に精進するの外なかつたのである

×

爾來滿一箇年、官民一致の努力の效果は漸く各方面に現はれんとして居るのである、就中喜ぶべきは輸出入の權衡がどうやら取れる樣になつた事である、爲替の低落は對內的に物價を騰貴せしむると同時に對外的に我輸出を非常に低廉ならしめた、卽ち輸入防遏輸出增進の自働的作用を起して、今や我輸出品は世界到る處に進出する樣になつた、人或は云ふ、輸出の增進は爲替安の結果にして、これは我國の物資を法外なる廉價を以て海外に賣出すものなる故、寧ろ國家の損失であると、然れども爲替が此上甚しく低落するか、然らざるも再生産の不可能なる古美術品などを廉價に輸出するが如き場合は格別であるが多くの場合には僅かの原料品に加工し其幾倍かの價として之を輸出するのだから結局我勞力を輸出して居ると同樣で、其勞力は輸出か無ければ失業か休止かの外ないのであるが故に現に輸出するだけ國家の利得に歸して居るのである、而して此輸出の增進は外に向つては新販路を開拓し、內に在りては失業を救濟し、生産技術の發達を促し、事變の根帶を培つて遂には世界孰れの國に比較するも遜色なき迄に我工業の基礎を確立するに至るであらうと思ふ

×

今や我國民は其勞力を武器として「黃金の彈丸を以て戰ふ」と云はる米、佛諸國に對し堂々經濟戰を繼續して居るのである、而して其戰は寧ろ我國に有利に展開しつゝあるではないか、過去一年官民一致更生の努力に精進したる其結果は漸く酬ひられんとして居るのである、乍併眞の財界立ち直りは是からである、今は病人が漸く室內散步を許された程度の處で少しく注意を怠れば忽ち病勢逆進して遂には取り返しが附かぬ事になるのである、故にあくまでも愼重の注意を用ひて徐に健實に其本復を圖らねばならぬ

×

其本復を圖るには此上とも資本と勞力との協調、金融と企業との融合、政治上、社會上の不安の除去等に專念致さねばならぬ、換言すれば社會各方面の「人の和」に依りてのみ國力は涵養せられ經濟界は進展するのである、不況打開の鍵も畢竟是れ以外に無いのである

四平街驛中心の貨物動き（一）

六年十月から七年九月まで

〔四平街支局發〕四平街日滿特産聯合會調査にかゝる六年十月より七年九月末に至る一ケ年間四平街驛を經ての滿蒙特産物の動向を示さん

一、託送高內譯（單位車）

六年十月 大豆混保一〇三、普通九六四、高粱九六、小米七一、元米二三五、包米一二、蕎麥八五、吉豆四二、小豆五三、芝麻五、粳米一、豆餅二、碎米（屑粟）四其他一、計一、二二九六

十一月 大豆混保一六〇、普通一九六、高粱二〇一五、小米一三五、元米五五、苞米五、吉豆一九九、小豆七、小麻子一六、芝麻子一九、五 大米一、粳米六、碎米（屑粟）五、穀屑三、莫豆一五、計七九五

十二月 大豆混保二四七、普通二六五、高粱一三三、五 小米二三三、五 元米一一、谷子三、包米一七、蕎麥一七、吉豆一〇、小豆一七、小麻子二四、芝麻一七、蘇子三、粳米九、豆餅二、碎米（屑粟）九、穀屑三、莫豆一八、其他二、計一、〇四一

七年一月 大豆混保一六〇、普通五二九、高粱三一五、小米二四一、元米三五、谷子三、包米四〇、蕎麥一四、吉豆九、小豆一六、大麻子二、小麻子一三、芝麻一九、蘇子三、粳米六、豆餅三、碎米（屑粟）二、穀屑九、莫豆一九、計一四五八

二月 大豆混保一一五、普通八九、高粱一八七、小米一四九、元米二八、谷子四、迷子三、包米二九、蕎麥八、吉豆七、小豆一一、大麻子一、小麻子三一、芝麻六、蘇子八、粳米二、大麥一、屑米一四、穀屑六、莫豆六其他一、計七〇六

三月 大豆混保一四三、普通一二六、高粱五三六、小米四九七、元米二四五、谷子二、迷子四、包米七七、蕎麥一〇、吉豆一〇五、小豆九、大麻子五、小麻子二七、芝麻六、大米一、大麥一、屑米二〇、穀屑五、莫豆一〇、其他二、計一、五三一

四月 大豆混保六、普通八三、高粱一八一、五小米三一七、五小豆一五、迷子一、苞米三四、蕎麥二二、吉豆七、大麻十一、小麻子二、芝麻三、大米一、粳米三、碎米一八、穀屑四、莫豆四、其他一、計七一四

五月 大豆普通一二三、高粱八三、小米五五九、元豆一六、苞米三三 蕎麥一五、吉豆五、小豆一、小麻子八、芝麻一、大米三、粳米九、大麥一、屑米一七五、穀屑一一、五 莫豆三、其他一、計八九〇

六月 大豆混保三五、普通三八、高粱一〇三、小米三八五、元豆一〇、迷子三、苞米四三、蕎麥三三、吉豆六、小豆一、小麻子一四、芝麻三、粳米六、屑米一六、莫豆六、其他一、計七〇八

七月 大豆混保六五、普通一八、高粱五、小米二八一、五 六米七、迷子三、苞米三三、蕎麥一八、吉豆四五、大麻子一、小麻子一七、芝麻三、蘇子一、粳米八、碎米一一、莫豆二、其他一、計五三〇

八月 大豆混保八〇、普通一一、高粱六三、小米一一三、元米一〇 迷子三、苞米三四、蕎麥一一、小豆六、小麻子八、芝麻一、蘇子二、大米一、粳米四、屑米一四、穀屑二、莫豆四、其他一、計三七八

阿片小賣人選定延期さる

來る二十日に決定

暫行阿片收買實施法公布とゝもに滿洲國政府では收買人を選定し全國に亘つて暫行阿片の買上を實施し愈々十一日から小賣人を許可し一齊に販賣の豫定で新京首都警察廳保安係では管內の小賣人三十名を人選し十日決定する筈の處、民政部警務司から販賣期日の延期方通知があつたので二十日に延期することになつた

中東鐵路で

大豆特賃開始

中東鐵路管理局では每年結氷期と共に南部線の貨物運賃を馬車に對抗し特定賃にて輸入輸出兩貨物とゝもに實施してゐるが冬期に入つては例年に遲れ、未だに實施されてゐなかつたが六日の理事會で協議の結果近日中に實施することに決定の模樣である運賃率は昨年の同樣運賃を適用するものと見られてゐる、右運賃の實施にともない吉長吉敦鐵路局は一大打擊を蒙ることは事實とされてゐるこれが第一原因は中東南部線吉長線の背後である五常、鈴蘭、楡樹附近に集散する特産物が現在では中東の運賃高率により吉長線に運搬されてゐるものが一時に中東線に移り運搬されるからである、

經濟

海外市況（九日）

倫敦銀塊現物	一六片一六分三
先物	一六片八分七
紐育銀塊	三五仙四分一
孟買	休
米英爲替	三弗三四仙八分七

米日爲替	二〇弗七五仙
米支爲替	二六弗八分一
スチール株	二六弗四分三
上海標金寄付	七九八兩七

大連錢鈔（十日前場）

現物寄付	九六、七〇	跡	九六、八〇
先物寄付	一〇〇、五〇	跡	一〇〇、五五

阪神相場（十日）

日米爲替	一回賣	二〇弗二六分九
	一回買	二〇弗四分三

奉取相場（十日前場）

寄	一〇〇元八〇	高	一〇一元八〇
引	一〇一元四〇	安	一〇〇元八〇
出來高	一二〇、八〇〇	現物	一〇一元八〇

京取相場

現物			
大豆	一三三、一〇	出來高	一六車
小豆	一六〇、三〇	出來高	五車

城內錢鈔相場

鈔票對金票	九九、六〇
現大洋錢對金票	九八、六〇
臨幣對金票	九八、三〇
現大洋錢對鈔票	九九、二三

店員募集

年齡十八、九歲以上二十五歲までの身體强健にして食料雜貨販賣に經驗ある青年三名を急募す本人來談あれ

但し市內に確實なる保證人を要す

新京新發屯新京倶樂部
滿洲國政府指定購買會

◉酒よし◉味よし◉女よし

東一條通　精養軒　電話二三〇五

營業科目
一、海陸運送取扱營業　二、倉庫及金融　三、代辨及保證　四、勞力請負　五、委託販賣　六、前各項關係一切業務

國際運輸株式會社新京支店

電話
二五〇四　支店長支店長代理
二九三一　庶務係
二三〇一　倉庫金融係
二一三三　船積係
二三四六　東支線發着係
二六六五　經理係
二四八五　小口輸送（南滿吉長吉敦）市內運搬
三〇五九　專用線荷役所
二三三八　專用線荷扱所
二六六三　日ノ出町倉庫
二五一〇　馬車部
二三九一　華工事務所
二一九六　寬城子荷役所
二一五　支店長宅
三三七九　支店長代理宅
二七四三　作業係主任宅

辯護士　沼田勇
吉野町一丁目三番地
電話三七二八番

和洋家具、敷物
窓掛、文房具
洋品雜貨、建築材料
新京日本橋通
品川洋行新京支店
電話三〇六二番 二五九三
本店 大連　支店 奉天

辯護士
法學士　大原萬千百
老松町十六番地（元競馬場跡朝日通北側）
電話（三九三七）（三九六十）番
哈爾賓地段街東新ビル內
電話四五〇六番

（第三種郵便物認可）

旅館は何處もドエライ景氣

十二月中の旅宿人一萬五千人　金額五萬七千七百圓

異常なる市の發展、人口の激增の爲家屋の沸底を見各旅館にも相當の影響を及し、從來の儘では顧客に對して滿足を與へる事は不可能で、前年六月頃から

＝續々＝さして旅館經營者が現はれ、現在二十四軒迄に增加してゐるが其の營業振はどうであるか十二月中の、新京署調査の結果を見るに一等旅館十一軒の投宿人員七千百十六名で、其の收入三萬千三百五十圓二十二錢で、一年間の概算十九萬九千四十九圓四十四錢、二等旅館七軒五千八百三十一名、二萬九百九十九圓十三錢概算八萬六千九百七圓九十五錢、三等旅館六軒一千九百八十八名五千四百三十三圓八十九錢

＝概算＝四萬二千五百十六圓七十三錢で、一ケ月間の總人員一萬四千九百三十二名の五萬七千七百八十三圓二十四錢で一年間の總賣揚は三十二萬八千四百七十四圓十二錢さいふ驚く程の數字にのぼつてゐる

犯罪は日增し殖ゐるばかり

十二月中で百五十九件　コソ泥が斷然一位

日一日さ增加する人口に伴つて犯される罪も又其の數を增し、十二月中新京署を通じての犯罪は百五十九件、規則違反七十五件となつてゐる、何といつてもコソ泥が一位で、窃盜百三十一、詐欺六、橫領五、傷害二、强盜八、暴行二殺人一、失火一、印章及文書僞造行使一、阿片に關するもの二、規則違反の方で自轉車規則違反が二十九、自動車十四、道路二、乘用馬車五、警察犯處罰二十一、營業取締違反二、銃砲火藥類違反一、料理店外六種營業取締違反一、これを金高の方から窺へば現金六千九百四十八圓、物品四千九十九圓で、この中窃盜の現金三千四百四十圓、物品三千五百四十五圓、詐欺及恐喝の現金二千六百三圓、物品は殆んご稀れで、僅か五十四圓橫領現金九百五圓、物品五百圓で今後益々增加するものさみられてゐる

榮へ行く新京

各方面に見る驚異的數字

大同元年の新春を迎へた滿洲國首都新京は建國當初さ比較すればまるで隔世の感あり、事變前十三萬であつた人口は事變のごさくさで十萬以下に激減したが僅か一年足らず滿洲人十三萬邦人一萬五千露人三百内外人合計十五萬さいふ驚異的飛躍を見せた、中にも邦商の增加著しく一例を擧げれば

	事變前	現在
旅館	八	二十六
料理店	十	三十
飲食店（内カフエー）	十	六十九（十七）
雜貨店	十二	三十
食料品店	十	二十五

新職業さしては二軒のダンスホールが目立ち、藝酌婦は二百名さなつてゐる、一方貿易方面を見れば昭和四年度輸出入總額一億一千萬圓が一昨年は排日貨及び事變の影響で六千萬圓萬内外に激減したが昨年は一億圓内外の好成績を示し更に本年度は新都市計畫の進捗さ共に記錄的數字を見せるものさ一般から期待されてゐる

中東鐵路局時間改正

十二日から全線に亘つて

中東鐵路管理局では十二日から全線に亘つて左の如くに列車時刻を改正することに決定した

▲南部線 十一列車新京發午前十時四十五分ハルビン著午後八時 四列車新京發午前八時四十分ハルビン著午後二時三十五分 三列車ハルビン發午前九時十五分新京著午後三時三十五分 十一列車ハルビン發午前十時三十分新京著午後七時五十五分

▲西部線 三列車ハルビン發午後一時三十五分富拉爾基著翌午後零時五十五分 四列車富拉爾基發午後零時三十五分ハルビン著翌午前九時五十分 二一列車ハルビン發午前七時五十分チ、ハル著午後七時二十分 二二列車チ、ハル發午前八時二十分ハルビン著午後七時二十五分

▲東部線 四列車ハルビン發午前八時二十分綏芬河著翌午前三時四十五分 三列車綏芬河發午後八時三十分ハルビン著翌午後二時二十分

但し本列車は一週三回にして第四列車は綏芬河發火木土、第四列車はハルビン發火木土 三二列車ハルビン發午前十一時四十五分 一面坡著午後六時二十分 三一列車一面坡發午後零時五十分ハルビン著午後七時五分（三二、三一列車は毎日運轉）

幹部候補生改正案

納金制を廢す

陸軍幹部候補生制度改正案は二月末か三月初め勅令で公布十二月以降の入營者より適用さなつた、改正眼目は從來の納金制度を廢止、人格試驗を以て優良なる後備役幹部を得んさするにあり、學校敎練の效果表さ入營後三ケ月の期間を經て詮衡試驗し更に其後中隊長敎官の講制で最後決定して幹部候補生さしその後三ケ月後再試驗して將校候補生さ下士官候補生さに分つ筈で在隊期間は下士官候補生は一年幹部候補生試驗合格者は一般兵役並に一年六ケ月である

無屆で泊らせ拘留五日に處せらる

松島樓の藝妓は吉林方面へ

九日午前五時頃新京總領事館警察署では一齊に亘つて管内各旅館、飲食店の臨檢を行つた處新京商埠地大徑路十號旅館業内田チモ（三三）方に係員が踏込さ前記チモは別に變つたことはないさ云つたが、不審さ睨んだ係員は各室をくまなく搜査した處奧六疊の間に二つの床がしかれてあるを發見嚴重取調べると共に病院を拔出し情夫さ行衞を晦した、日本橋通八十八番地料亭松島樓抱へ藝妓妻奴こと平井キヨ（二四）さ東一條通カフエーボプラ料理人田口重治（三五）を無屆で宿泊せしめた後兩名を吉林方面に逃走させた事實が判明した、同署では直に内田チモを引致し旅館取締規則違反さして十日拘留五日に處した

蒙古颪しでこの寒さ

まだ二三日は續く

九日夜の降雪以來ぐつさ寒くなり道行く人も肩をすほめ荷馬車、客馬車の馬はつぐらを下げて氷つた大地を滑りながら走つてゐるが、溫度は割合に高く、暮以來の最低溫度の三日より三度暖い十九度である、これは北滿、蒙古方面に七百七十八ミリの高氣壓があるため、有名な蒙古おろしが本格的に吹き初めたからで、二三日はこの寒さが續くものさ見られてゐるが、天氣は當分よい見込である

滿鮮氷上大會

來る二十九日安東鴨綠江上で

滿洲體育協會安東運動協會主催の滿鮮氷上大會は來る二十九日午前九時から安東鴨綠江上で開催することに決定した參加者は一月十八日迄に大連滿鐵學務課氣付滿洲体育協會（便宜上新京地方事務所社係で取扱ふ）に申込まれたいさなほ競技種目は

▲スピード 男子五百、千五百、五千、一萬メートル二千メートルリレー 女子五百、千五百メートル

▲スイールフイギユアー 男子第四、第十四、第二十八A第二十八B（滿點三十六點） 女子第一、第七、第十（滿點十八點）

▲フリースケーチング 男子三分間（滿點二十點） 女子二分（滿點十點） 總得點男子五十六點女子二十八點

▲ホツケー

參加料金はスピード一人五十錢フイギユアー一人五十錢リレー一組一圓、ホツケー一組二圓

[illegible]

讀者奉仕に

圍碁と麻雀大會

廿二日と廿九日兩日曜に　詳細は追て發表

我社は平素何等かの方法に依り本紙愛讀者各位の御後援御同情に酬ゆべく企圖して居たのでありますが、新京の躍進的膨脹發展に追隨すべく社内の充實整備に餘りに急にして從來此の種催しの尠かつたことは遺憾に堪へなかつた次第であります、今や漸く社内の陣容なり諸般の整備も一段落を告げましたので今後は時に應じ變に際し或は觀劇に、或は野遊に、或は納涼に、其他あらゆる機會を捉へて讀者各位の慰安方法を講じ、以て平素の御後援御厚情の萬一に酬ゐたいさ企圖して居るのであります、先づ其第一着手として新春劈頭左の二つの催しを發表することを欣快とします、賞品は本賞の外に各方面寄贈の副賞を澤山添へる計劃であります、何卒奮つて御贊同、御出席あらんことを希望致します

猶は日時、場所其他の詳細は諸種の準備を整へた上近日の紙で發表致します

一、新京圍碁大會　來る二十二日の日曜日頃開催の豫定

一、新京麻雀大會　來る二十九日の日曜日頃開催の豫定

市政公署で

明年貸家を新築

新京市政公署では新規事業であり且つ最初の試さして今春解氷期さ共に日、滿兩式市營住宅百五十五戶を建築し、一般市氏に貸與へることに決定した、右日本式五十五戶、滿洲式百戶で甲乙丙丁の四種に別ける、總建坪八千二百九十平方メートル、總建築工費三十萬圓で、建築地は民政部西側附近となる模樣である、右三十萬圓は中央銀行から借款するものである、貸家料金は一日本式甲六十五圓、乙四十七圓、丙三十圓、丁二十三圓、滿洲式甲三十九圓、乙二十五圓、丙十七圓、丁十圓で竣工は本年暮となる豫定で目下市政公署で準備を進めてゐる

精養軒のタエ子近頃最愛の彼氏？との間に大きなヒビがいり可愛想な程日夜煩悶で惱んでゐるこのまゝちすぎれば永くはもてまいなど氣をもむカフエー雀ごもうるさいこさ▲同じく精養軒のヤエ子新京切つてのシヤンさあつて遠く大連迄ひびいてゐる道理で彼氏のまわが日にくそゆて來る▲小櫻のレイ子お孃さんでなくかのウブです、何をいつても頭大きく「御孃く」さがすのはアーさん▲三笠のレイ子、柄は小さいがなかくの口達者で明らかにサエズル一名スズメ、別名をポケツトザルとも呼ぶそうです▲同じくヒロ子最近好きなお酒も止めて何事？惱んでゐるハチな

抽籤番號發表

舊臘半額拂戾しの當籤番號日は十二月二十四日當籤致しました

◎お引替期間は一月三十一日迄以後無効

本支店　奉天　撫順　遼陽
新京中央通り　やまき呉服店　電話三八〇五番

社員募集廣告
希望者は履歷書携帶午前九時より正午まで御來談ありたし
新京大和通三三
明治生命保險株式會社　新京事務所

新柄多數入荷
ガクブチトアルバム
輸入組合加盟店
御贈答品ニハコレガ一番デス!!!
乾寫眞館販賣部
吉野町二丁目　電話二三九〇番

美酒佳肴
會席御料理
長春座裏
やよい
電話三二四九〇番

御婦人お子供
防寒服裝品
婦人コート　其他各種
皆樣の店
一服の御用命は是非当店へ―!
十文字屋
電一二七三〇・二四三四

店員採用
男店員　若干名
女店員　若干名
滿洲國人　若干名
何れも年齡十七、八才の人を望む市内に確實なる保證人を要す
御希望の方は至急御來談ありたし
新京　百貨店　金泰洋行
電話三三五九・三八八番

記念品　表彰品　贈呈品　御用達
高級美術寶飾商
金華號
本店　大連市山縣通七十七番地
支店　新京日本橋通六十二番地
（滿洲國尚美術七寶燒特賣）
金銀・舶洋盃　煙草具・花瓶類　茶器・置物類　美術工藝品一切

純洋風ハリウッド式
フリージヤ美容室
新京中央通大阪屋號向横町
新京常盤町一丁目六番地二
美容室主新田八重

電話!!
三七三三番
庵澤州金
庵漬　澤付　味奈福
姜漬　良神　生京
紅良梅
とても、うまい、ですぞ　まあ一度たべて御覽じろ
日本橋　寶洋行
新京

皆さま 幸運は逃さぬやう 不運は豫め避ける用意を

一元堂主

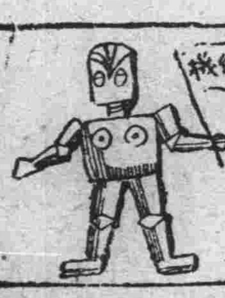
子年 九月十五日より 丑年 九月十四日迄に 生れし人

落着いた堅實な運勢のある年である、特に結婚には申分のない年柄だから機を逸せぬやう心がけるがよい、又大きい事業、例へば工場や銀行會社と云つたものの設立、或は土地家屋の賣買などは手を着けるのに最良の年となつてゐるから、決して急がず焦らず着實に一歩一歩確かりした足取りで進むがよい、必ず上調子であつてはならぬ、上辷りは禁物である、兎に角前途洋々日出度い年廻りだ

二月と八月は運勢の變動時期、一月は結婚に最も良い月、七月も同様縁談月である、十月には女難の虞がある、十一月には失せ物、盗難の注意が肝腎で、其の他の月は平月となつてゐる

丑年 九月十五日から 寅年 九月十四日迄に 生れし人

性來の負けじ魂が頭を擡げて來て本年は春早々からいろんな空想に耽るであらうが、さて實際に當つて見ると却々さう易々とは運ばず、時に手違ひ行違ひから拔き差しならぬ困難に陥る事がある、此の點はよくよく心せねばならぬ、要するに待機年とでも云ふべく只管自己を護り時機の來るを待つが一番である、殊に本年は家庭の問題と居所の問題で相當頭を惱ます事があるかも知れぬ、斯う云ふ場合知己の年嵩の婦人に相談すると



案外早く解決を見るものである、本年は二月、五月、九月が良く、殘餘の月は餘り芳しくない、四月は病難、盗難に注意すべく三月は一身上に心を用ゐ呉れぐれも失敗の無いやう心掛くる事が肝要だ

寅年 九月十五日から 卯年 九月十五日迄に 生れし人

今まで抑壓に抑壓して來た反動として本年は兎にも角にも一ト膝上げて見度いと柄にも無い突飛な事を思ひ付き四月とか八月とかの頃に一番乗り出してとムラムラ焦慮る、それが皆始末に了へぬ大きな望みとて悉く駄目に歸し惡くする

と一生の悔を殘すやうな事になるかも知れないから、斯の如き心境の動きに出會したら呉々も輕擧を戒め、逸る駒の手綱をチット控へねばならぬ、但し斯う云つても嬰退氣味であつては不可ない、奮闘は飽迄奮闘して小運は幾等でも取り込んで頂き度い、只柄にない大望を制して貰ひ度いのである

五月は好運月だけに女性に注意、二月は住所に動きがあるかも知れぬ、十一月は子供の病氣に注意

卯年 九月十五日から 辰年 九月十四日迄に 生れし人

本年は相當惠まれた年だから、結婚、養子、縁組、企業、土地、家屋の建築並に賣買、下宿屋や旅館の開業など皆大吉であるが總て斷然積極主義を採る事で、若し急激に出ると必ず誤りがあると見て宜しい、喜ばしい事は本年大に力となる人を得る事であるが一方に人の世話事が一年中絶えない、しかし之を厄介視しては不可ない、注意事項としては人に欺される事が屹度あるから心せねばならぬ、即ち棚から牡丹餅式の事は避けねば大金を空費するやうなヘマに陥る、一月四月七月九月が大吉、七月以降の月は移轉や係爭事に注意

辰年 九月十五日から 巳年 九月十五日迄に 生れし人

本年は思ひ切つて萬事を改善するの年に當つてゐるから何事に拘らず改めた方が運勢が好くなる、業務上の方針の改善は勿論の事、總て斯の一字を以て改むべきはドシドシ改めて行く、即ち[illegible]を去るの[illegible]の下に躊躇なく行ふを以て能しとしてある、三月と四月及び九月十月が[illegible]時期で一月

六月は人から應援のある月、七月は親戚、知友が集つて祝宴を張るの月である、但し此の歳に當る人は色情に注意を要する

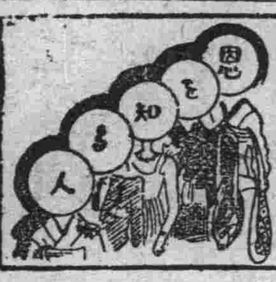
巳年 九月十五日から 午年 九月十四日迄に 生れし人

此の歳に當る人は近き將來に珍らしい幸運が訪れて富貴榮達を得る事が出來るから前途に大きな希望を持ち朗らかな氣分で進んで貰ひ度いが、本年は身に餘る色難があつて下手をすると浮かぶ瀬の無い憂目を見るかも知れないと云つた物騒な年に當つてゐる警戒必要

一月と四月は吉事の月であるが色難月になつてゐる、六月も同じく色難月で、十二月は大被害月だから信心を怠つては不可ない、但し午年九月十四日迄に生れた人で昨年來現在大惱みの中に喘いでゐる人がありとすると此の人は本年に入ると共に漸次其惱みが全部解消すると云ふ不思議な年廻りである

午年 九月十五日から 未年 九月十四日迄に 生れし人

此の年に當る人達の年數以上は三年前から良い運勢に向ひつゝある事になつて居り本年は國家の爲めに盡す、換言すればお國の爲めに何事かを竸す事になる歡びの年であり之と同時に其の人自身の利益と



なる目出度い年廻りなのである、結婚に養子縁組は大吉の年で、三月、四月と十月、十一月が結婚時期になつてゐるが殊に一つ此の年に當る人で、女性では世の良妻であり賢母であり、男性では職に忠なるインテリであり家庭での良きパパであり乍ら、足るを知らず恩を忘れて不平不滿を洩らし反逆的な態度を示し勤め先なり家庭なりに險惡な雰圍氣を作つてゐる人が無くないのは最も戒むべき苦しい事である、で吾れ人共に成功を貪るよりも先づ人間として恩を知る者と成る事に念掛けて頂き度いと思ふのである

未年 九月十五日から 申年 九月十四日迄に 生れし人

出來申年の人には遠征を好むヒーロー型の人士が多い、豐臣秀吉などは其の好典型だが近年此干支の人は兎角引込み思案で因循であり姑息ではないか知ら、本年は奮發して遠征即ち商取引など遠隔地に着目する事です、大にトリ入れて大に儲けて貰ひ度い、遠隔地——それは百里、二百里、海外を許り指すのではない、五里の所も十里の場所も矢張り遠隔地である、眼界をモ少し廣くと云つた意味であ

る、但し勿論何事にも長上の意見に從ふべきで之を無視すると飛んでも無い事が勃發するから氣を注ける必要がある

遠行若くば取引關係は一月、三月五月、十一月が良ろしい、總じて本年の運勢は良いのだが周圍の邪魔が多いから色難と共に大いに注意を拂ひ、六月以降は病難に注意

申年 九月十五日から 酉年 九月十四日迄に 生れし人

申年と酉年、分けても酉年の人達よ、あなたは數年間の奮闘に疲れてはゐませんか、本年は休養をなさい、積極的では無く消極的に過ごすのが宜からうと思はれる、一月から七月迄は可成り順調に進む

が八月、九月に鳥渡迷ひ氣の出る時期である、十月から十一、十二月とは愉快に面白く過ごせるが八、九、十の三ヶ月間を病氣に注意

酉年 九月十五日から 戌年 九月十四日迄に 生れし人

新年匆々から幸運の兆が東天に燦然と輝く、諸君の頭腦に成功の確信は閃くが現實に掴むのは未だしである、ソシテ三、四月頃初めて幸運に手を觸れる事が出來、之を諸君の血とし肉とし實際收益の喜悦となるのは九、十の二ヶ月であらうと想はれる、戌年の人に本年は殊に氣永に待たなければ不可ない、如何に敏腕家であらうとも目上や他人の應援助力を受ける必要がある、それを無視して獨斷で行ふならば丁度嬰兒に百圓紙幣を持たせたやうなものだ、猫に小判と同じく活用もせず善用もせず、いつの間にか失くして了ふのと同様今年も亦失敗と見て宜からう。三月から五月迄の間にいろいろと

縁談が降つて來るだらうがよく愼重に扱はねば不可ない、先方を充分に調べて見ねば不可ない、六月以降に住所の移動と係爭事があるかも知れぬ、住所は吟味の上、移轉も差支へはない、總て身分に餘る耳寄りの事柄には避けるに手なし、逃げておく方が萬全で深入りすると禍が身に及ぶであらう

戌年 九月十五日から 亥年 九月十四日迄に 生れし人

年酒にフラフラ醉つてる中は迂闊迂闊と其の日を過ごすが松の内が過ぎ十五日の小豆粥、舊正月の聲を聞くと急に現在が憂鬱で面白くない、何か變つた事を遣つて見やう、新規の金儲けをと無暗に焦り出すであらうけれども四月迄は絶對に變り動く事は避けねばならぬ、四月以降たりとも自分の方から

動機を作らぬやう、自然と周圍の事情から事の運ばるゝ迄、ウ[illegible]を待たねばならぬ

概して上半期よりも下半期に幸運が多い、六月、九月、十二月は其の幸運月だが急遽に事を圖つては不可ない、總じて愼重に考慮し、最後まで頑張るのが萬全の策だ

亥年 九月十五日から 子年 九月十四日迄に 生れし人

迂闊々々とツヒ自分から思ひも染めぬ大きい事業に手を出し、アヽ失敗つたと後悔する年だが、小運は幾千もあるのだから身分に適はしい程度の業務に精進すれば各種事業、建築、貿易商業總て皆吉になつてゐる、進んで利分を獲得すべしである、但し旅行と結婚は輕輕に行つては成らぬ。

三月四日は喜びの月、五月に旅行があり、十月は突如吉事が舞ひ込む、十二月には家庭上に小變動ありと共に現れてゐる、總じて大きな災難は無いから意を安んじて可なりである。

實用にも娯樂にも自轉車のシーズンが參りました 安くて丈夫な自轉車は是非當店へ 特に子供用として堅牢無敵の自轉車をおすすめ致します

各種自轉車販賣 エルジン、エフケー自轉車特約店

東一條通 池畑自轉車商會 電話三四二三番

荷着

淑女紳士お子達用オーバ各種 毛皮及革製防寒用オーバ 優良革靴各サイズ豊富 廉價提供

日本橋通り市場入口 百貨店

煖房、水道 衛生工事 洋灰加工 其他附帶工事 建材製造販賣 工事請負

吉備洋行 電話二三八三番 工場二七六〇番

盛京時報 本社 奉天 新京支社 祝町二ノ二〇 電話二五一七

創刊明治三十九年、滿洲に於ける漢字新聞として最古の歴史を有し、多年扶植培養せる信望と勢力とは確固不動、滿洲及び北方支那の言論界に於て、斷然之の王座を佔む、實に滿洲の文化的開發と指導の最高權威也

唸を生じて大評判 不況を外に大發展

鰻かば燒とどんぶり 御壽し仕出し 食道樂 三笠町二丁目 青葉 電話二九四二番

御料理 吾妻 城内西五馬路

御料理 會席 大吉 水崎よし 電話三一五九番

さむい冬が來ました お酒の味もこれから お酌も揃つてるます 是非一度お越しを!

御料理 會席 三笠町二丁目 曾我廼家 電話二五八八番

會席 御料理 蓼廼家 富士町一丁目 電話二五〇七番

九日から 猪鍋 (出前もよろしく致します) 美味萬點 本年も相變らず御引立を 割烹 藪虎 電三四四五番

宅見建築事務所内 新京土地家屋電話紹介處

土地家屋電話賣買及ビ賃貸借仲介並ニ明帶登記事務取扱

(電話ガ有リマス)

大木勇 新京東五條通五 電話三一四七番

機械工具 煖房材料 水道用品 衛生陶器 油脂塗料

東華洋行 長春日本橋通六〇 電話三三五七番

三井物産株式會社 新京出張所

本店 東京日本橋區室町二丁目一番地

滿洲支店 大連市山縣通一八二番地

資本金 一億圓(全額拂込濟)

電話 二三六〇 所長席 / 二三八四 二三八八 二三九八 賣買 / 二〇六三 勘定出納 / 二〇一二 保險、機械、庶務 / 二四四四 三井倉庫 / 二七六三 所長社宅 / 二四六〇 三三五八 社員社宅

取扱品目 穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭 鐵道用品、電氣其他機械類一般、砂糖、燐寸、紙類、麻袋 生糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物

親切 叮嚀 確實

首都新京に唯一つの地場銀行を御利用下さい

三笠町三丁目 株式會社 長春實業銀行 電話二〇三三 二九四四番

支店開設と毛皮廉賣

一、カワウソ、狐其他高級毛皮種々
一、子供外套、洋服、毛皮
一、御婦人用襟巻、オーバ
一、防寒帽子、其他防寒品

毛皮 洋服 帽子 商 日本橋通り(モデルン隣)カラペチャンツ内 パレー商會

本店 哈爾賓キタイスカヤ街七九

一九三三年型の中年向きの御ぐしとしましては成るべくウエーブを少くすつきりとスマートな御ぐしが好まれて居ります

新京ビル二階八號室 新京美粧倶樂部